

4 衛 生 費

5, 812, 617, 081円

項 目	ペ ー ジ
保健衛生費	
保健衛生費……………	279
母子保健費……………	294
環境政策費……………	305
葬祭費……………	322
病院事業費……………	323
清掃費	
廃棄物対策費……………	324

衛 生

保 健 衛 生 費

2, 777, 358, 918円

○ 保 健 衛 生 費 (861, 491, 302円)

[健康課]

1 保健衛生事務経費

(1) 青梅市三師会事業補助金 450千円

(一社)青梅市医師会、青梅市歯科医師会および(一社)青梅市薬剤師会の会員により組織される青梅市三師会に、市民の疾病予防、公衆衛生に関する啓発活動ならびに保健衛生知識の普及向上等のため補助金を交付した。

(2) 青梅市使用済み注射針回収事業補助金 200千円

使用済み注射針の適正な処理を図ることを目的とし、(一社)青梅市薬剤師会に対し、使用済みの注射針回収事業に要する経費の補助を実施した。

(3) 大気汚染健康障害者医療費助成事務 (単位：件)

区 分		件 数	区 分		件 数
交 付 申 請	新 規	0	医 療 券 等 受 理 報 告 書		1
	更 新	225	医 療 券 再 交 付 申 請 書		1
変 更 届		23	合 計		250

(4) 普通救命講習会 (単位：人)

区 分	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	合 計
実 施 日	5.24	9.10	12.11	3.7	
受 講 者 数	15	12	15	15	57

(5) がん患者医療用補整具購入費等助成金 669千円

がんの治療に伴う外見の変化を補整するための医療用補整具の購入または賃借に要する費用の全部または一部に対し、助成金を支給した。

(単位：件、千円)

補整具の種類	申請件数	支給額
ウ イ ツ グ	30	556
毛 付 き 帽 子	3	41
補 整 下 着	4	32
人 工 乳 房	2	40
合 計	39	669

2 休日等診療経費

(1) 休日および夜間診療

ア 診療業務委託先 (一社)青梅市医師会

イ 診療時間 休日診療 午前9時～午後5時
 休日夜間診療 午後5時～午後10時
 月曜日～金曜日 午後7時45分～午後10時45分
 土曜日 午後6時～午後9時

ウ 場所 青梅市東青梅1-167-1

エ 診療日数および患者数 (単位：日、人)

区 分	診療 日数	患 者 数	市民・市民以外の別		1 日 当 た り 平 均 患 者 数		
			大 人	小 人			
休 日 診 療	72	2, 353	1, 806	547	2, 178	175	32. 7
休 日 夜 間 診 療	72	1, 239	937	302	1, 131	108	17. 2
平 日 夜 間 診 療	293	1, 701	1, 272	429	1, 587	114	5. 8
合 計		5, 293	4, 015	1, 278	4, 896	397	

※ 診療日数は実日数である。

(2) 休日歯科診療

ア 診療業務委託先 青梅市歯科医師会

イ 診療時間 午前9時～午後5時

ウ 場所 青梅市歯科医師会会員の歯科医院による輪番制

エ 診療日数および患者数 (単位：日、人)

診 療 日 数	患 者 数	市民・市民以外の別		1 日 当 た り 平 均 患 者 数		
		大 人	小 人			
72	279	251	28	263	16	3.9

(3) 休日および夜間保険調剤

ア 調剤業務委託先 (一社)青梅市薬剤師会

イ 調剤時間 休日調剤 午前9時～午後5時
 休日夜間調剤 午後5時～午後10時
 月曜日から金曜日 午後7時45分～午後10時45分
 土曜日 午後6時～午後9時

ウ 場所 青梅市東青梅1-167-1

エ 調剤日数および患者数 (単位：日、人)

区 分	調剤 日数	患 者 数			市民・市民以外の別		1 日 当 た り 平 均 患 者 数
		大 人	小 人	市 民	市民以外		
休 日 調 剤	72	2,156	1,625	531	2,003	153	29.9
休 日 夜 間 調 剤	72	1,238	909	329	1,137	101	17.2
平 日 夜 間 調 剤	293	1,592	1,176	416	1,494	98	5.4
合 計		4,986	3,710	1,276	4,634	352	

※ 調剤日数は実日数である。

3 診療所経費

(1) 御岳山診療所

ア 診療業務委託先 (医社) 沢医会

イ 診療日 週 1 日

ウ 診療時間 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分

エ 診療日数および患者数 (単位：日、人)

診療日数	患者数	市民・市民以外の別		1 日 当 たり 平均患者数
		大 人	小 人	
45	0	0	0	0

(2) その他診療所

診療所名	所在地	青梅市診療施設契約者
梅郷診療所	青梅市梅郷3-755-1	医師 江本 浩
沢井診療所	青梅市沢井2-850-3	(医社) 沢医会
小曾木診療所	青梅市小曾木4-2787-3	(医社) 長生会

4 救急医療体制確保支援事業経費

私的二次救急病院救急体制確保補助金 17,147千円

市内の救急医療体制を確保するため、医療法人社団仁成会高木病院に対し、市民の搬送傷病者数1,319人に13,000円を乗じた額の補助金を交付した。

5 献血推進経費

(1) 献血の実績

市内会場において1,421人の献血があり、これは目標数1,360人に対して104.5パーセントの達成率であった。

(2) 献血者への記念品贈呈

市内会場での献血者全員に、記念品を贈呈した。

6 健康推進事業経費

(1) おうめ健康まつり

「第52回おうめ健康まつり」(主催：青梅市三師会、青梅市、協力：青梅市獣医師会、薬物乱用防止推進青梅・奥多摩地区協議会、西多摩地区保護司会青梅分区、西東京農業協同組合、青梅市民生児童委員合同協議会、東京都西多摩保健所等)を6月2日に市役所で実施した。

歯磨き指導、地場野菜の即売、各種相談、生活習慣病の予防、ヘルスチェック、体組成測定、梅っこ体操講習会等を実施するとともに、元東京歯科大学スポーツ歯科学研究室主任教授の石上恵一氏を講師に招き「しっかり噛めるとカラダが目覚める！」と題して講演を行い、市民の健康に対する意識の向上に努めた。

来場者(受付者数。ただし、子どもを除く。) 374人

(2) 青梅市健康づくり推進計画の策定

平成31年3月に策定し令和6年度に終期を迎えた「第4次青梅市健康増進計画」と「第3次青梅市食育推進計画」を統合するとともに、健康にかかる国の指針である「健康日本21（第三次）」、東京都の「東京都健康推進プラン21（第三次）」等の内容を踏まえた「青梅市健康づくり推進計画」を策定し、「第7次青梅市総合長期計画」にも掲げた健康寿命の延伸と食育の推進をより確実に進めていくこととした。

(3) 青梅市健康づくり推進会議

健康づくり推進計画および青梅市いのち支える自殺対策計画の策定および推進に関する意見交換等を行った。

開催日	内容
7. 8	委員の委嘱、会議趣旨の説明、自己紹介、会長および副会長の互選ならびに計画策定スケジュール、市民意識調査結果および施策体系等の共有
8.13	市の実績評価調査、新計画の施策体系等についての意見交換 自殺対策計画素案についての意見交換
10.29	青梅市健康づくり推進計画（素案）についての意見交換 青梅市いのち支える自殺対策計画（素案）についての意見交換
1.14	青梅市健康づくり推進計画（素案）についての意見交換 青梅市いのち支える自殺対策計画（素案）についての意見交換
2.27	青梅市健康づくり推進計画（素案）についての意見交換 青梅市いのち支える自殺対策計画（素案）についての意見交換

(4) 健康体操普及啓発事業

幅広い層の市民の健康づくりを目的とし、「はびねす健康体操」を実施した。

参加者数

(単位：人)

会 場	4月	5月	合計
大 門 市 民 セ ン タ ー	23	29	52
梅 郷 市 民 セ ン タ ー	18	13	31
東 青 梅 市 民 セ ン タ ー	30	30	60
新 町 市 民 セ ン タ ー	36	18	54
河 辺 市 民 セ ン タ ー	22	33	55
計	129	123	252

(5) 健康ポイント事業 7,290千円

スマートフォンアプリを利用した健康ポイント事業を実施した。

ア 業務委託先 (株) グッピーズ

イ 累計登録者数 2,594人（対前年度末比1,394人増）

ウ アプリ内イベント

(ア) 三市一町合同ウォークラリー（6月、10月、12・1月、2月）

(イ) リアルウォーキングイベント（3月）

(ウ) チェックインイベント（3月）

(6) 自殺予防対策事業

ア ゲートキーパー養成講座の開催

テ ー マ	講 師	実施日	参加者数	会 場
女性のライフサイクルに応じた適切な支援方法	リエゾン精神看護専門看護師 助産師	3.11	20人	市役所

イ 啓発

広報おうめや市ホームページで自殺予防を周知した。さらに、平成23年9月に導入した、心の状態を自己認知できるメンタルチェックシステム「こころの体温計」について市民への周知を図り、引き続き活用した。

ウ 街頭キャンペーン

東京都の自殺対策強化月間に合わせて、3月19日にＪＲ青梅線河辺駅北口周辺にて、市職員2名と西多摩保健所職員2名の合計4名で、自殺予防に関連するリーフレット等の配布を行い、啓発活動に取り組んだ。

エ 青梅市いのち支える自殺対策計画の策定

平成31年3月に策定した「青梅市自殺総合対策計画」が令和6年度に終期を迎えることから、青梅市健康づくり推進会議において、これまでの取組の評価と、国の「自殺総合対策大綱」の趣旨を踏まえた計画内容への見直しを行い、令和7年3月に「青梅市いのち支える自殺対策計画」を策定した。

(7) 骨髄ドナー支援事業助成金

(単位：件、千円)

区 分	件 数	助 成 金 額	備 考
提 供 者	0	0	通院、入院、面接等に要した日数に提供者は2万円、事業所には1万円を乗じた金額
事 業 所	0	0	

3月6日に市役所で実施した献血会場内の骨髄ドナー登録窓口では、登録者がなかった。

(8) 熱中症対策

ア 涼み処の実施

熱中症対策のため、次の42施設を「涼み処」として6月から9月まで開放し、外出時の一次的な休憩に利用できることの周知を行った。

(ア) 公共施設

市役所、文化交流センター、各市民センター（青梅市民センターを除く。）、御岳交流センターおよび御岳ビジターセンター

(イ) 民間施設

地域サロン 7箇所

市内薬局 20箇所

カインズ青梅インター店

イ 熱中症警戒アラート発表時の注意喚起

環境省と気象庁が熱中症警戒アラートを発表した日に、防災行政無線および行政メールを利用して、熱中症への注意喚起を行った。

7 食育推進事業経費

食育の啓発のため、市民食育講演会を開催した。

実施日	テーマ	講師	参加者数	会場
3.15	食の安全を考える ～テレビじゃ話せない食の真実～	消費者問題 研究所代表 垣田達哉氏	66人	市役所

8 成人保健事業経費

(1) 健康教育

生活習慣病の予防その他の健康増進に関する正しい知識の普及啓発を図り、市民の健康の保持増進に資することを目的とし、健康教育事業を実施した。

ア 集団健康教育事業

(単位：人)

内 容		講師	実施日 (実施回数)	参加者数	会場
生活習慣病予防講座	講 義	管理栄養士 保健師	11.27	29	市 役 所
女性の健康づくり 講 座	講 義	健康運動指導士 管理栄養士	3.12	18	市 役 所
骨 粗 しょう 症 予 防 講 座	講 義	管理栄養士 保健師	8.20	40	市 役 所
	講 義 運動実践	管理栄養士 健康運動指導士 保健師	8.10	21	市 役 所
	講 義	医師	8.24	50	市 役 所
	講 義 パネル展示	管理栄養士 保健師	6月～8月 (10回)	1,046	健康センター
エンジョイ・トレー ニング(ロコモティ ブシンドローム予防 事業)	運動実践 講 義	健康運動指導士 保健師等	4月～3月 (12回)	○300	各 市 民 セ ン ター 等
ヘルスアップ教室			4月～2月 (16回)	○118	健康センター
ヘルスフード教室	栄養指導 運動実践	管理栄養士 健康運動指導士 保健師	4月～7月 (8回)	○67	健康センター
体 組 成 測 定 会	結果説明 講 義 運動実践指導	管理栄養士 健康運動指導士 保健師	9月・3月 (6日間)	○87	市 役 所 健康センター

※ ○印は延べ人数

イ 啓発事業

内 容	実施期間	会 場
各 種 が ん 予 防	6月～1月（25日間）	健康センター
生 活 習 慣 病 予 防	9月（10日間）	市役所
女 性 の 健 康 づ く り	3月（6日間）	市役所等

(2) 健康相談

市民の健康管理のため、健康に関する個別の相談に応じ、必要な助言等を行った。

ア 個別相談 (単位：回、人)

内 容	担 当	実施回数	相談者数	会 場
健 康 相 談	保 健 師 等	12	159	中央図書館
栄 養 相 談	管 理 栄 養 士	12	37	

イ 個別相談（臨時） (単位：回、人)

内 容	担 当	実施回数	相談者数	会 場
健 康 相 談	保 健 師	5	101	健康センター (骨密度検診)
栄 養 相 談	管 理 栄 養 士	5	75	

ウ その他の相談（保健師・管理栄養士・歯科衛生士）

面接相談 42件 電話相談 88件

9 健康診査事業経費

生活習慣病の予防や疾病の早期発見、早期治療を促すため、検診（健診）事業を実施した。

(1) 尿酸検査

慢性腎臓病の早期発見のため、特定健康診査等と同時に実施した。

受診者数 22,341人

(2) 健康診査

ア 実施期間 6月1日から11月30日まで

イ 対 象 者 40歳以上の者のうち、生活保護や中国残留邦人の支援給付を受けている者

ウ 実施場所 市内39医療機関

エ 検査項目 問診、身体測定、血圧測定、尿検査、血液検査、心電図、眼底検査、貧血検査

オ 年齢別受診者数および判定結果

(単位：人、%)

年 齢 区 分		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		合 計	
受 診 者 数	男	14	27	28	56	27	53	26	77	95	213 (100.0)
	女	13		28		26		51		118	
異 常 な し	男	5	9	1	2	1	3	1	4	8	18 (8.5)
	女	4		1		2		3		10	
要 指 導	男	4	8	7	15	5	9	2	9	18	41 (19.2)
	女	4		8		4		7		23	
要 医 療	男	5	10	20	39	21	41	23	64	69	154 (72.3)
	女	5		19		20		41		85	

※ 合計欄の（ ）内の数字は受診者数に対する割合である。

(3) 骨密度検診

ア 実施期間 6月24日から8月5日までのうち5日間

イ 対 象 者 18歳以上の女性

ウ 実施場所 健康センター

エ 年齢別受診者数および判定結果

(単位：人、%)

年 齢 区 分	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合 計
受 診 者 数	7	16	53	262	355	353	1,046 (100.0)
異 常 な し	7	16	52	171	93	41	380 (36.3)
要 指 導	0	0	1	54	135	103	293 (28.0)
要精密検査	0	0	0	37	127	209	373 (35.7)

※ 合計欄の（ ）内の数字は受診者数に対する割合である。

(4) 肝炎ウイルス検診

ア 実施期間 6月1日から11月30日まで

イ 対 象 者

(ア) 40歳になる者

(イ) 41歳以上で過去に当該検査を受けたことのない者

ウ 実施場所 市内39医療機関

エ B型肝炎ウイルス検診年齢別受診者数および結果

(単位：人、%)

年 齢 区 分		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		合 計	
受 診 者 数	男	24	52	24	53	56	109	62	123	166	337 (100.0)
	女	28		29		53		61		171	
陰 性	男	24	52	23	52	55	108	62	123	164	335 (99.4)
	女	28		29		53		61		171	
陽 性	男	0	0	1	1	1	1	0	0	2	2 (0.6)
	女	0		0		0		0		0	

※ 合計欄の（ ）内の数字は受診者数に対する割合である。

オ C型肝炎ウイルス検診年齢別受診者数および結果

(単位：人、%)

年 齢 区 分		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		合 計	
受 診 者 数	男	24	52	24	53	56	109	62	123	166	337 (100.0)
	女	28		29		53		61		171	
感 染 し て い な い 可 能 性 が 高 い	男	24	52	24	53	56	109	62	123	166	337 (100.0)
	女	28		29		53		61		171	
感 染 し て い る 可 能 性 が 高 い	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 (0.0)
	女	0		0		0		0		0	

※ 合計欄の（ ）内の数字は受診者数に対する割合である。

(5) 成人歯科検診

ア 実施期間 9月2日から11月30日まで

イ 対象者 20歳、25歳、30歳、35歳、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の者

ウ 実施場所 市内37医療機関

エ 年齢別受診者数および結果

(単位：人、%)

年 齢 区 分		20歳	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳	65歳	70歳	合 計
受診者数	男	13	18	13	15	10	5	3	15	13	13	16	134
	女	14	15	17	12	5	7	9	10	23	18	17	147
	計	27	33	30	27	15	12	12	25	36	31	33	281 (100.0)
異常なし	男	0	3	1	4	0	0	1	3	0	1	3	16
	女	4	5	3	2	0	2	0	1	2	1	1	21
	計	4	8	4	6	0	2	1	4	2	2	4	37 (13.2)
要指導	男	5	2	5	2	1	1	0	1	4	4	4	29
	女	2	5	2	3	2	1	3	3	5	7	5	38
	計	7	7	7	5	3	2	3	4	9	11	9	67 (23.8)
要精密検査	男	8	13	7	9	9	4	2	11	9	8	9	89
	女	8	5	12	7	3	4	6	6	16	10	11	88
	計	16	18	19	16	12	8	8	17	25	18	20	177 (63.0)

※ 合計欄の（ ）内の数字は受診者数に対する割合である。

(6) 後期高齢者歯科健康診査

ア 実施期間 9月2日から11月30日まで

イ 対象者 75歳以上の者のうち、生活保護や中国残留邦人の支援給付を受けている者

ウ 実施場所 市内37医療機関

エ 年齢別受診者数は、75～79歳代の女性が1人、80～85歳代の女性が1人、結果は要精密検査2人

10 がん検診事業経費

(1) 胃がん検診

ア 実施期間 6月29日から12月2日までのうち14日間

イ 対象者 35歳以上の者

ウ 実施場所 健康センター

エ 年齢別受診者数および判定結果 (単位：人、%)

年齢区分		35～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		合計	
受診者数	男	2	13	27	99	59	184	162	381	398	740	648	1,417 (100.0)
	女	11		72		125		219		342		769	
異常なし	男	2	13	27	99	59	184	154	366	369	695	611	1,357 (95.8)
	女	11		72		125		212		326		746	
要精密検査	男	0	0	0	0	0	0	8	15	29	45	37	60 (4.2)
	女	0		0		0		7		16		23	

※ 合計欄の（ ）内の数字は受診者数に対する割合である。

オ 精密検査受診結果 (単位：人、%)

対象者数	受診者数	結 果		
		異常なし	が ん	そ の 他
60	49 (100.0)	19 (38.8)	1 (2.0)	29 (59.2)

※ () 内の数字は受診者数に対する割合である。

(2) 子宮頸がん検診

ア 実施期間 6月1日から2月28日まで

イ 対象者 20歳以上で前年度検診を受診していない女性

ウ 実施場所 市内4医療機関

エ 年齢別受診者数および判定結果 (単位：人、%)

年齢区分	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合計
受診者数	91	176	320	453	470	489	1,999 (100.0)
異常なし	86	171	317	446	468	489	1,977 (98.9)
要精密検査	5	5	3	5	2	0	20 (1.0)
判定不能	0	0	0	2	0	0	2 (0.1)

※ 合計欄の（ ）内の数字は受診者数に対する割合である。

オ 精密検査受診結果 (単位：人、%)

対象者数	受診者数	結 果			
		異常なし	が ん	がんの疑い	そ の 他
20	17 (100.0)	3 (17.7)	0 (0.0)	4 (23.5)	10 (58.8)

※ () 内の数字は受診者数に対する割合である。

(3) 乳がん検診

ア 実施期間 10月1日から3月31日まで

イ 対象者 40歳以上で前年度検診を受診していない女性

ウ 実施場所 健康センター、市内2医療機関および市外2医療機関

エ 年齢別受診者数および判定結果 (単位：人、%)

年齢区分	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合計
受診者数	383	636	684	761	2,464 (100.0)
異常なし	363	610	660	728	2,361 (95.8)
再検査	0	2	1	1	4 (0.2)
要精密検査	20	24	23	32	99 (4.0)

※ 合計欄の()内の数字は受診者数に対する割合である。

オ 精密検査受診結果 (単位：人、%)

対象者数	受診者数	結果		
		異常なし	がん(疑いを含む)	その他
99	84 (100.0)	29 (34.5)	18 (21.4)	37 (44.1)

※ ()内の数字は受診者数に対する割合である。

(4) 肺がん検診

ア 実施期間 6月29日から12月2日までのうち14日間

イ 対象者 40歳以上の者

喀痰検査は、50歳以上で喫煙指数(1日当たりの喫煙本数×喫煙年数)が600を超える者

ウ 実施場所 健康センター

エ 年齢別受診者数および判定結果 (単位：人、%)

年 齢 区 分		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		合 計	
受 診 者 数	男	30	103	65	205	175	460	515	1, 069	785	1, 837 (100. 0)
	女	73		140		285		554		1052	
異 常 な し	男	30	103	65	205	175	456	507	1, 051	777	1, 815 (98. 8)
	女	73		140		281		544		1, 038	
要精密検査	男	0	0	0	0	0	4	8	18	8	22 (1. 2)
	女	0		0		4		10		14	

※ 合計欄の()内の数字は受診者数に対する割合である。

オ 喀痰検査

(単位：人、%)

年 齢 区 分		50～59歳		60～69歳		70歳以上		合 計	
喀 痰 検 査 受 診 者 数	男	4	4	12	17	34	38	50	59 (100.0)
	女	0		5		4		9	
異常なし	男	4	4	12	17	34	38	50	59 (100.0)
	女	0		5		4		9	

※ 合計欄の（ ）内の数字は受診者数に対する割合である。

カ 精密検査受診結果

(単位：人、%)

対 象 者 数	受 診 者 数	結 果		
		異 常 な し	が ん	そ の 他
22	19 (100.0)	10 (52.6)	0 (0.0)	9 (47.4)

※ （ ）内の数字は受診者数に対する割合である。

(5) 大腸がん検診

ア 実施期間 6月1日から12月7日まで

イ 対 象 者 40歳以上の者

ウ 実施場所 市内39医療機関

エ 年齢別受診者数および判定結果

(単位：人、%)

年 齢 区 分		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		合 計	
受 診 者 数	男	221	536	370	983	907	2,371	4,123	9,929	5,621	13,819 (100.0)
	女	315		613		1,464		5,806		8,198	
陰 性	男	208	508	351	947	844	2,243	3,730	9,151	5,133	12,849 (93.0)
	女	300		596		1,399		5,421		7,716	
陽 性	男	13	28	19	36	62	126	393	773	487	963 (6.9)
	女	15		17		64		380		476	
検体不良	男	0	0	0	0	1	2	0	5	1	7 (0.1)
	女	0		0		1		5		6	

※ 合計欄の（ ）内の数字は受診者数に対する割合である。

オ 精密検査受診結果

(単位：人、%)

対 象 者 数	受 診 者 数	結 果		
		異 常 な し	が ん	そ の 他
963	304 (100.0)	89 (29.3)	15 (4.9)	200 (65.8)

※ （ ）内の数字は受診者数に対する割合である。

11 がん検診推進事業経費

(1) 実施期間

ア 子宮頸がん検診 9月2日から2月28日まで

イ 乳がん検診 9月2日から3月31日まで

(2) 対 象 者

- ア 子宮頸がん検診 20歳の女性
イ 乳がん検診 40歳の女性

(3) 実施場所

- ア 子宮頸がん検診 市内 4 医療機関
イ 乳がん検診 健康センター、市内 2 医療機関、市外 2 医療機関

(4) 受診者数および判定結果

- ア 子宮頸がん検診受診結果 (単位：人、%)

対 象 者 数	受 診 者 数	異 常 な し	再 検 査	要精密検査	判 定 不 能
566	26(100.0)	26(100.0)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

- イ 乳がん検診受診結果 (単位：人、%)

対 象 者 数	受 診 者 数	異 常 な し	再 検 査	要精密検査
722	126(100.0)	111(88.1)	1(0.8)	14(11.1)

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

12 感染症予防経費

インフルエンザ等の感染防止のため、広報おうめ、市ホームページ、リーフレット等により市民への周知に努めた。

なお、市内で保健所の指示にもとづく消毒作業の実績はなかった。

13 各種予防接種経費

(1) 予防接種法にもとづく定期予防接種

- ア 風しんの追加的対策における風しん第 5 期定期接種

対象世代の抗体保有率を引き上げるため、抗体検査と予防接種（抗体価が不十分な方のみ）を実施した。

(ア) 期 間 4 月 1 日から 3 月 31 日まで

(イ) 対象者 昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日までの間に生まれた男性

(ウ) 受検者数および接種者数 (単位：人)

抗 体 検 査 受 検 者 数	予 防 接 種 者 数
525	105

イ 個別接種（Ｂ類疾病）

（ア）高齢者インフルエンザ

- a 期 間 10月1日から1月31日まで
- b 対象者 希望者のうち次に該当する者
 - （a）接種日に満65歳以上の者
 - （b）接種日に満60歳以上65歳未満の者で、厚生労働省令で定める程度の障害を有する者
- c 実施医療機関数 200機関
- d 接種者数
 - （a）生活保護受給者（全額公費負担） 594人（障害者5人含む）
 - （b）生活保護受給者以外（一部公費負担） 17,223人（障害者26人含む）

（イ）高齢者肺炎球菌

- a 期 間 4月1日から3月31日まで
- b 対象者
過去に23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチンの接種歴がない青梅市に住所を有する以下の者
 - （a）接種日に満65歳の者
 - （b）接種日に満60歳以上65歳未満の者で、厚生労働省令で定める程度の障害を有する者
- c 実施医療機関数 64機関
- d 接種者数
 - （a）生活保護受給者（全額公費負担） 11人 （障害者0人）
 - （b）生活保護受給者以外（一部公費負担） 674人 （障害者0人）

（ウ）新型コロナウイルス感染症

- a 期 間 10月1日から3月31日まで
- b 対象者 希望者のうち次に該当する者
 - （a）接種日に満65歳以上の者
 - （b）接種日に満60歳以上65歳未満の者で、厚生労働省令で定める程度の障害を有する者
- c 実施医療機関数 168機関
- d 接種者数
 - （a）生活保護受給者（全額公費負担） 321人（障害者2人含む）
 - （b）生活保護受給者以外（一部公費負担） 5,983人（障害者3人含む）

（2）任意予防接種

ア 風しん等予防接種

先天性風しん症候群の発症を予防するため、東京都委託事務である風しん抗体検査事業と併せ、風しん等予防接種費助成事業を実施した。

(ア) 期 間 4月1日から3月31日まで

(イ) 対象者

風しん抗体検査または妊婦健康診査等の結果、風しんに対する抗体価が十分でないことが確認できた青梅市に住所を有する19歳以上の者で、以下のいずれかに該当する者

a 妊娠を予定または希望する女性

b aの同居者

c 妊婦の同居者

(ウ) 実施医療機関数 31機関

(エ) 接種者数 (単位：人)

麻しん・風しん混合ワクチン接種者数	風しんワクチン接種者数	接種者数合計
33	27	60

イ 带状疱疹予防接種

带状疱疹の発症の抑制、重症化の予防および接種希望者の経済的負担の軽減を図ることを目的として、带状疱疹予防接種費助成事業を実施した。

(ア) 期 間 4月1日から3月31日まで

(イ) 対象者 带状疱疹予防接種を受けたことがない50歳以上の者

(ウ) 実施医療機関数 47機関

(エ) 接種者数 (単位：人)

生 ワ ク チ ン	不 活 化 ワ ク チ ン		接種者数合計
	1 回 目	2 回 目	
300	1,054	1,204	2,558

(3) 風しん抗体検査事業

青梅市の風しん等予防接種費助成事業と併せ、風しん抗体検査事業を実施した。

ア 期 間 4月1日から3月31日まで

イ 対象者

19歳以上の者で、以下のいずれかに該当する者

(ア) 妊娠を予定または希望する女性

(イ) (ア)の同居者

(ウ) 妊婦の同居者

ウ 実施医療機関数 32機関

エ 検査結果 (単位：人)

検査方法	受検者数	要予防接種者数(抗体価不十分)	予防接種不要者数
H I 法	33	17	16
E I A 法	32	18	14
合 計	65	35	30

(4) 青梅市予防接種健康被害調査委員会

ア 委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 高 橋 寛	医 師 会 の 代 表		渡 部 裕 之	関係行政機関 の 職 員	
○ 笹 本 光 信			小 山 高 義	市 職 員	
○ 高 野 省 吾					
土 井 京 子					

任期：令和5年6月1日～令和7年5月31日 ◎は委員長、○は職務代理者

イ 開催状況

6月12日および11月15日に市役所で会議を開催した。

14 健康センター施設整備経費

健康センターを維持し、事業を効率よく実施するための改修について、債務負担行為にもとづく実施設計を始めた。

(単位：千円)

委 託 名 称	契約金額	6 年 度 支 払 額	7 年 度 支払予定額	受注者	契約期間
青梅市健康センター内部 改修実施設計委託	7,590	0	7,590	新井設計(株)	7.2.4 ～7.9.19

○ 母 子 保 健 費 (3 4 5 , 3 7 9 , 3 9 0 円) [こども家庭センター]

1 母子保健事務経費

(1) 妊娠届出書の受理・母子健康手帳の交付

(単位：件)

区 分	こども家庭センター	市 民 課 (夜間窓口)	合 計
妊娠届出書の受理	518	5	523
母子健康手帳の交付	526	5	531

(2) 母子保健相談の実施状況

(単位：件)

区 分	面 接	電 話	訪 問	合 計
妊 婦	425	373	59	857
産 婦	819	871	124	1,814
乳 児	1,235	1,179	151	2,565
幼 児	1,997	1,138	172	3,307
小学生以上	0	2	2	4
合 計	4,476	3,563	508	8,547

(3) 栄養・歯科指導の実施状況

(単位：件)

区 分	面 接	電 話	合 計
栄 養 指 導	5	44	49
歯 科 指 導	2	2	4

(4) 小児慢性特定疾病医療費助成制度

小児慢性特定疾病医療受給者証の交付申請等の受付事務を行った。

(単位：件)

交 付 申 請	重 症 申 請	再 交 付 申 請	変 更 届	医 療 券 等 受 理 報 告 書	合 計
81	0	0	4	5	90

(5) 小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付

小児慢性特定疾病児童に対し、日常生活に必要な用具の給付を行った。

認定件数 1 件 給付額 115千円

2 妊婦健康診査経費

(1) 妊婦健康診査

妊婦の健康管理に努め、妊婦および乳児の死亡率の低下を図るとともに、流・早産、妊娠高血圧症候群、子宮内胎児発育遅延の防止等、母・児の障害予防を目的とし、東京都内医療機関に委託し、妊婦健康診査・超音波検査と子宮頸がん検査を実施した。

(単位：人、週)

区 分	実 施 員	平均受診 週 数	健 診 結 果		区 分	実施人員	平均受診 週 数	健 診 結 果	
1回目	489	11.2	異常なし	481	9回目	460	32.3	異常なし	441
			異常あり	8				異常あり	19
2回目	499	13.3	異常なし	492	10回目	450	34.1	異常なし	427
			異常あり	7				異常あり	23
3回目	485	16.9	異常なし	478	11回目	434	35.6	異常なし	417
			異常あり	7				異常あり	17
4回目	484	20.2	異常なし	476	12回目	380	36.8	異常なし	372
			異常あり	8				異常あり	8
5回目	480	23.5	異常なし	464	13回目	302	37.8	異常なし	300
			異常あり	16				異常あり	2
6回目	485	26.0	異常なし	472	14回目	180	38.7	異常なし	180
			異常あり	13				異常あり	0
7回目	477	28.0	異常なし	463	超 音 波	1,855	25.3	異常なし	1,845
			異常あり	14				異常あり	10
8回目	468	30.1	異常なし	456	子 宮 頸 が ん	434	11.4	異常なし	430
			異常あり	12				異常あり	4

(2) 新生児聴覚検査

新生児の聴覚障害の早期発見および早期療育を図るため、東京都内医療機関に委託し、新生児聴覚検査を実施した。

(単位：人)

実施人員	総合判定		
	異常なし	耳鼻科受診必要	その他
458	451	5	2

(3) 妊婦歯科健康診査

妊婦の歯科疾患の早期発見と、妊婦の歯科保健意識や健康観の向上を図った。

(単位：人)

実施人員	健診結果			
	異常なし	要指導	要歯石除去	要精検・治療
100	17	15	24	44

※ 8月まで集団で実施、9月から個別実施。

(4) 母親・両親学級

親となる心構えを伝え、安心して出産ができるよう、妊娠中の不安の解消を図るとともに、必要な指導および助言を行った。

区 分	回 数	延 参 加 者 数	会 場
プレママクラス（母性科）	6回	137人	健康センター
両親コース（平日）	5回	62人	
両親コース（土曜日）	5回	92人	

(5) 里帰り等妊婦健康診査等

都外および助産所において妊婦健康診査等を受けた者に対し、受診費用を助成する事業を行った。

(単位：人)

区 分	申 請 人 員	区 分	申 請 人 員	区 分	申 請 人 員
1回目	8	7回目	18	13回目	26
2回目	11	8回目	22	14回目	17
3回目	10	9回目	26	超音波	72
4回目	11	10回目	32	子宮頸がん	7
5回目	13	11回目	35	聴覚検査	30
6回目	14	12回目	32		

(6) 多胎妊婦健康診査

多胎児を妊娠した者に対し、妊婦健康診査14回の上限回数を超えた15回目から19回目までの費用を助成する事業については、申請者はいなかった。

3 産婦健康診査経費

妊娠高血圧症候群や妊娠中の貧血の後遺症を早期発見し、適切な治療につなげることを目的に、3～4か月児健康診査と同時に産婦健康診査を実施した。

(1) 産婦健康診査 (単位：人、%)

回数	対象人員	実施人員	受診率	健診結果		
18回 (3～4 か月児 健診と 同時実施)	536	515	96.1	尿 検 査	実 施 人 員	46
					異 常 な し	39
					たんぱく・糖陽性	7
				血 圧 測 定	実 施 人 員	34
					異 常 な し	27
					境 界 域	1
					低 血 圧	6
					高 血 圧	0

※ 尿検査および血圧測定は、一部対象者について実施した。

(2) 産婦訪問指導

新生児訪問とあわせて、産婦に対し、訪問指導を行った。

訪問件数 453件

4 乳児健康診査経費

(1) 乳児健康診査

乳児を対象に、身体発育および精神発達に必要な健康診査を実施することにより、適正な指導を行った。

なお、健康診査の結果、必要な方には経過観察健康診査等を紹介した。

(単位：人、%)

区分	回数	対象人員	実施人員	受診率	健診結果	
3～4か月児 健康診査	18回 (原則 第1・3 水曜日)	543	529	97.4	異 常 な し	336
					問 題 あ り	101
					要 経 過 観 察	92
6～7か月児 健康診査	随 時 (医療機関 委託)	543	485	89.3	異 常 な し	462
					問 題 あ り	13
					疑 い	10
9～10か月児 健康診査	随 時 (医療機関 委託)	543	483	89.0	異 常 な し	462
					問 題 あ り	7
					疑 い	14

※ 健診結果は同一人が複数項に該当する場合がある。

(2) 母親学級育児科

一般健康診査等により運動発達遅滞または精神発達遅滞の疑いがもたれ、グループワーク等を通して子育て支援が必要と判断された乳児とその保護者ならびに育児に不安や問題があると判断された保護者等を対象に、育児力の向上と育児不安の解消を図った。

区 分	回 数	延 参 加 組 数	会 場
ステップクラス（乳 児）	12回	81組	健康センター

(3) ブックスタート事業

生後4か月までの乳児を全戸訪問する「こんにちは赤ちゃん事業」を実施の際に、絵本を配付した。

対 象 件 数 (令和6年2月～令和7年1月出生数)	絵 本 配 付 数
515件	504冊

(4) 新生児訪問指導

新生児等に対し、訪問指導を行った。

訪問件数 453件（458人）

(5) 低体重児の届出

体重2,500グラム未満の乳児の出生に伴う届出を受理した。

受理件数 57件

(6) 未熟児の訪問指導

養育上必要があると認める未熟児に対し、訪問指導を行った。

訪問件数 8件

5 1歳6か月児健康診査経費

(1) 1歳6か月児健康診査

1歳6か月児を対象に、身体発育および精神発達に必要な健康診査を実施することにより、適正な指導を行うとともにむし歯予防等に関する指導を行った。

なお、健康診査の結果、必要な方には経過観察健康診査等を紹介した。

(単位：人、%)

区 分	回 数	対象人員	実施人員	受診率	健 診 結 果	
1歳6か月児 健康診査	24回 (毎月 第1・3 金曜日)	578	574	99.3	異 常 な し	434
					問 題 あ り	74
					要 経 過 観 察	66
1歳6か月児 歯科健康診査		578	574	99.3	異 常 な し	188
					要 指 導	269
					要 観 察	114
					要 医 療	3

※ 健診結果は同一人が複数項に該当する場合がある。

(2) 母親学級育児科

一般健康診査等により運動発達遅滞または精神発達遅滞の疑いがもたれ、グループワーク等を通して子育て支援が必要と判断された幼児とその保護者ならびに育児に不安や問題があると判断された保護者等を対象に、育児力の向上と育児不安の解消を図った。

区 分	回 数	延 参 加 組 数	会 場
ステップクラス（幼児）	12回	104組	健康センター

6 3歳児健康診査経費

3歳児を対象に、身体発育および精神発達に必要な健康診査を実施することにより、適正な指導を行うとともにむし歯予防等に関する指導を行った。また、弱視の早期発見を目的に、視機能検査機器（フォトスクリーナー）による検査を実施した。

なお、健康診査の結果、必要な方には経過観察健康診査等を紹介した。

(単位：人、%)

区 分	回 数	対象人員	実施人員	受診率	健 診 結 果	
3 歳 児 健康診査	24回 (毎月 第1・3 火曜日)	656	652	99.4	異 常 な し	469
					問 題 あ り	136
					要 経 過 観 察	47
3 歳 児 歯科健康診査		656	652	99.4	異 常 な し	189
					要 指 導	256
					要 観 察	163
					要 医 療	44

※ 実施人員は、前年度対象人員を含む。

7 乳幼児健康相談・心理相談

【乳児健康診査経費・1歳6か月児健康診査経費・3歳児健康診査経費】

一般健康診査の結果、育児に不安や問題があり、保健師等の指導および助言が必要と判断された幼児と保護者に対し、保健師等の専門的な立場から適切な指導および助言を行い、保護者の育児支援を図った。

(単位：回、件)

区 分	回 数	相 談 件 数	会 場
乳 幼 児 健 康 相 談	12	201	健 康 セ ン タ ー
心 理 相 談	54	256	
合 計	66	457	

8 乳幼児経過観察・発達健康診査【乳児健康診査経費・3歳児健康診査経費】

乳幼児健康診査等により、発育不全や運動発達遅滞等の疑いがある乳幼児に対して小児科および小児神経学の立場から、適切な指導等育児支援を行い、障害の早期発見や早期療育に努めた。

(1) 経過観察健康診査

(単位：人、%)

回 数	対象人員	実 施 人 員			健 診 結 果	
12回 〔毎月第4火曜日〕	138	総 数	初診者	再診者	初診者の 有所見者	初診者の 有所見率
		105	93	12	25	26.9

(2) 発達健康診査

(単位：人)

回 数	対 象 人 員	実 施 人 員			健 診 結 果 (初診者の有所見者数)	
		総 数	初 診 者	再 診 者		
12回 〔毎月第2火曜日〕	67	56	38	18	異 常 な し	2
					精 密 健 診	0
					受 診 勸 奨	14
					他 機 関 管 理 中	5
					経 過 観 察	13
					一 時 的 指 導	4

9 精密健康診査

【乳児健康診査経費・1歳6か月児健康診査経費・3歳児健康診査経費】

各種健康診査の結果、疾病等の疑いがある者に対し、より精密な健康診査を行うために受診票を交付し、専門医療機関を紹介した。

(1) 受診票発行状況

(単位：件)

妊 婦	新 生 児 聴 覚	乳 児	1歳6か月児	3 歳 児 一 般	3 歳 児 視 力	3 歳 児 聴 覚	合 計
0	0	9	20	11	59	0	99

(2) 受診結果

(単位：件)

異 常 な し	経 過 観 察	要 治 療	要 手 術	合 計
3	70	7	0	80

10 保健指導【妊婦健康診査経費・産婦健康診査経費・乳児健康診査経費】

経済的理由により保健指導を受け難い妊産婦および乳幼児に対して受診票を交付し、専門医療機関を紹介した。

(単位：件)

妊 婦	産 婦	乳 幼 児	新 生 児 聴 覚
0	8	8	0

11 乳幼児歯科予防・相談経費

(1) 幼児歯科健康診査（予防処置）

2歳児と2歳6か月児を対象に、歯科健康診査、教育、指導および予防処置を行った。

(単位：人、%)

区 分	回 数	申込人員	実施人員	受 診 率	健 診 結 果	
歯 科 健 康 診 査 歯科健康教育・指導	24回 (毎月第2・4木曜日)	791	587	74.2	むし歯なし	582
					むし歯あり	5
予 防 処 置		587	583	99.3		

(2) むし歯予防教室

歯が生え始める8か月から12か月までの乳児と永久歯が生え始める5歳児を対象に、むし歯予防教室を実施した。

(単位：回、組)

区 分	実 施 回 数	参 加 組 数	会 場
む し 歯 予 防 教 室	6	45	健 康 セ ン タ ー
5 歳 児 む し 歯 予 防 教 室	3	18	健 康 セ ン タ ー 市 民 セ ン タ ー

12 母子栄養管理経費

(1) 親子食育講座

塩分に着目し、幼児期からの適塩の大切さについてクイズを交えて伝えた。

実施日	テーマ	参加組数	会 場
6.15	塩分について考えてみよう！	1組	健 康 セ ン タ ー
11.16	「牛乳をモ〜っと知ろう！」 〜にゆう和食ってなあに？〜他	2組	河辺市民センター

(2) 妊婦食教室・離乳食教室・幼児食教室

区 分	妊婦食教室	離乳食教室		グランパ グランマ のための 離乳食教室	幼児食教室
		初 期	中 後 期		
対 象	妊 婦	4～5か月児の 保 護 者	6～9か月児の 保 護 者	祖 父 母	2～5歳児の 保 護 者
実 施 回 数	2回	12回	6回	2回	3回
参 加 者 数	2人	92組	39組	5組	4組

(3) 夏休みこども料理教室

食べ物の旬を伝えることを目的に夏野菜を使ったメニューの調理実習を行った。

実施日	テーマ	参加者数	会 場
8.1	夏野菜のピラフ＆コーンスープ	20人	文化交流センター

13 各種予防接種経費

(1) 予防接種法にもとづく定期予防接種

ア 集団接種（A類疾病）

1歳に至るまでの乳児を対象に結核（BCGワクチン）予防接種を実施した。

（単位：人）

区 分	実 施 回 数	委 託 先	年 度 対 象 者 数	接 種 者 数
一 般 分	18回	さくら通りクリニック	463	513
そ の 他 分	—	市外医療機関		3
計			463	516

※ 接種者には、前年度の未接種者および他市等からの依頼接種者を含む。

※ その他分は、里帰り等で集団接種日に接種できなかったもの

イ 個別接種（A類疾病）

（単位：人）

種別		該当者	回別		年度対象者数	接種者数
5 種 混 合	1 期初回	3 か月～90か月 に至るまでの間 にある者	3 回 式	1 回 目	507	478
				2 回 目	507	430
				3 回 目	507	375
	1 期追加		1 回 式		123	40
四 種 混 合	1 期初回	3 か月～90か月 に至るまでの間 にある者	3 回 式	1 回 目	0	32
				2 回 目	0	87
				3 回 目	0	143
	1 期追加		1 回 式		409	551
三 種 混 合	1 期初回	3 か月～90か月 に至るまでの間 にある者	3 回 式	1 回 目	0	0
				2 回 目	0	0
				3 回 目	0	0
	1 期追加		1 回 式		0	0
二 種 混 合	2 期	11歳～13歳未満	1 回 式		858	687

種別		該当者	回別		年度対象者数	接種者数	
不活化ポリオ	1 期初回	3 か月～90か月に至るまでの間にある者	3 回式	1 回目	0	0	
				2 回目	0	0	
				3 回目	0	0	
	1 期追加		1 回式		0	0	
麻しん・風しん	1 期	12か月～24か月に至るまでの間にある者	1 回式		533	混合	530
						麻しん単独	0
						風しん単独	0
						計	530
	2 期	5 歳～7 歳未満の者で小学校入学前の 1 年間	1 回式		707	混合	643
						麻しん単独	0
						風しん単独	0
						計	643
日本脳炎	1 期初回	6 か月～90か月に至るまでの間にある者	2 回式	1 回目	614	627	
				2 回目	614	636	
	1 期追加		1 回式		549	634	
	2 期	9 歳～13歳未満	1 回式		1, 507	909	
ヒブ	初回	2 か月～60か月に至るまでの間にある者	1 回目		0	26	
			2 回目		0	79	
			3 回目		0	131	
	追加		1 回式		438	525	
小児用肺炎球菌	初回	2 か月～60か月に至るまでの間にある者	1 回目		507	508	
			2 回目		507	509	
			3 回目		507	509	
	追加		1 回式		490	544	
HPV		小学6年生～高校1年生相当年齢の女子	3 回式	1 回目	468	1514	
				2 回目	468	1152	
				3 回目	468	810	
水痘		12か月～36か月に至るまでの間にある者	1 回目		533	543	
			2 回目		533	477	
B型肝炎		1 歳に至るまでの間にある者	1 回目		507	502	
			2 回目		507	507	
			3 回目		507	521	

種別		該当者	回別	年度対象者数	接種者数
ロタウイルス	1 価	6 週～24 週までの間に至るまでの間にある者	1 回目	507	212
			2 回目	507	213
	5 価	6 週～32 週までの間に至るまでの間にある者	1 回目	507	278
			2 回目	507	279
			3 回目	507	276

- ※ 接種者数には、前年度以前の未接種者および他市等からの依頼接種者を含む。
- ※ 日本脳炎の「接種者数」には、予防接種実施規則にもとづく特例対象者を含む。
- ※ ヒブ・小児用肺炎球菌については、接種開始月年齢によって接種回数が異なる。
- ※ H P V の「接種者数」については、平成 9 年 4 月 2 日から平成 19 年 4 月 1 日に生まれた女子（キャッチアップ対象者）を含む。
- ※ ロタウイルスについては、1 価ワクチンと 5 価ワクチンで接種回数が異なる。

(2) H P V ワクチン男性接種費用助成

H P V ワクチンの接種を希望する男性に対し、接種費用を助成した。

助成件数 21 件 助成額 335 千円

(3) 小児インフルエンザワクチン任意接種費用助成

季節性インフルエンザワクチンを接種した子どもの保護者に対し、接種費用の一部を助成した。

助成件数 4,652 件 助成額 9,304 千円

(4) 里帰り等予防接種費用助成

里帰り等により市外医療機関で定期接種の対象となる予防接種を自費で行った者に対し接種費用を助成した。

助成件数 15 件（接種回数 55 回） 助成額 691 千円

(5) H P V ワクチン任意接種費用助成

積極的勧奨の差控えにより接種機会を逃した者が、定期接種の対象年齢を過ぎて H P V ワクチンの任意接種を自費で受けた際の費用を助成する事業については、申請者はいなかった。

(6) 特別な理由による再接種事業

予防接種法にもとづく定期の予防接種による免疫が特別な理由によって消失した者が、任意で再度の予防接種を受ける際の費用を助成する事業については、申請者はいなかった。

14 特定不妊治療費先進医療助成事業経費

医療保険が適用された不妊治療とともに実施された先進医療にかかる医療費の一部を助成した。

認定件数 8 件 助成額 179 千円

1 生活環境経費

(1) あき地の雑草対策

公共広場等の雑草除去を管理者に依頼した。

また、民有地について、条例にもとづき土地の所有者等に雑草を刈り取るよう指導した。そのうち農地については農業委員会へ指導を依頼した。

民有地(農地等を除く)の年間処理結果(4月1日～3月31日)

区 分	指 導 件 数 (A)	刈 取 り 件 数 (B)	処 理 割 合 (B / A)
件 数 (件)	17	16	94.1%
面 積 (m ²)	5,310	5,267	99.2%

(2) 公衆トイレ維持管理

ア 清掃委託

(単位：千円)

場 所	受 注 者	金 額	契 約 期 間	備 考
青梅駅前、東青梅駅前(南口・北口)、河辺駅前(南口・北口)	(公社)青梅市シルバー人材センター	6,204	4.1 ～ 3.31	1日2回(月・水・土・日) 1日1回(火・木・金)
御岳駅前、軍畑駅前、石神前駅前、日向和田駅前	(公社)青梅市シルバー人材センター	3,770		1日1回(水曜日を除く) 日向和田駅前、御岳駅前 は1日1回
富岡1丁目都バス折返所	富岡光久	71		週2回
成木7丁目都バス折返所	井田道子	71		週3回 6～9月は週5回 4月29日から8日間は1日 1回
長淵3丁目水泳場脇	下長淵連合自治会 会長 宇津木 順 一	133		週2回
畑中2丁目ポンプ場脇	峯 岸 政 夫(～9/30) 根 石 征 英(10/1～)	71		
柚木町1丁目ポンプ場下	柚木町連合自治会 会長 木 下 晋	71		
柚木町3丁目都バス折返所	黒 沼 鈴 江	71		
千ヶ瀬神社前	千ヶ瀬町第1自治会 会長 南 條 宗 司	71		
黒沢水浴場	ひまわりプール保存会 会長 中 村 真 吾	71		
成木1丁目バス停前	成木1丁目自治会 会長 宮 寺 進	71		
成木安楽寺前	金子融弘	71		
成木3丁目バス停前	成木3丁目自治会 会長 篠 田 隆	37		週1回
成木8丁目都バス折返所	青 木 勇 次	71		週2回
成木6丁目滝成バス停前	野 寄 由美子	71		
成木7丁目常盤橋際	成木7丁目自治会極指組 組長 加 藤 利 保	71		
成木8丁目高水山登山口	成木8丁目白岩自治会 組長 野 村 晴 雄	71		

場 所	受 注 者	金 額	契 約 期 間	備 考
成木 8 丁目蜷沢院広場	蜷沢院 代表役員 沖 祐 昭	71	4. 1 ～ 3. 31	週 2 回
二俣尾 3 丁目海禅寺前	二俣尾 3 丁目自治会 会長 久 米 正 寿	142		
合 計		11, 280		

イ 保守点検業務委託

(単位：千円)

内 容	点 検 場 所	受 注 者	金 額	契 約 期 間	備 考
駅前バリアフリートイレ 自動ドア保守点検	東 青 梅 駅 南 口 河 辺 駅 南 口 河 辺 駅 北 口	ナブコシステム (株) 西 京 支 店	92	4. 1 ～3. 31	年 2 回
	東 青 梅 駅 北 口	寺岡オート・ドア シ ス テ ム (株) 立 川 営 業 所	51	4. 1 ～3. 31	年 2 回

ウ 駅前公衆トイレ等修繕

(ア) 青梅駅前	47千円
(イ) 東青梅駅南口	220千円
(ウ) 河辺駅北口南口	343千円
(エ) 成木 7 丁目都バス折返所、二俣尾 3 丁目海禅寺前	2, 981千円
(オ) 柚木町 1 丁目ポンプ場下	70千円

(3) スズメバチ等の巣除去費の補助

新型コロナウイルス感染症の 5 類移行に伴い、防護服の貸出しを再開したが、市民ニーズの高さから補助の割合を見直した上で事業を継続した。

(単位：件、千円)

名 称	件 数	金 額	備 考
スズメバチ等の巣 除去費補助金	149	1, 353	除去に要した費用の 1/2 (上限 10, 000円) を補助 申請は 1 人 (世帯) につき年度内 1 回限り

2 ゼロカーボンシティ推進事業経費

(1) 省エネルギー住宅改修補助金および創エネルギー住宅改修補助金

2050年度カーボンニュートラルの実現に向けて、既存の自己所有の住宅に対して高断熱窓、太陽光発電システムおよび蓄電池システムを設置する場合に、その費用の一部補助を行った。

(単位：件、千円)

名 称 お よ び 対 象 機 器	延 べ 件 数	金 額	備 考
省エネルギー住宅改修 補助金（高断熱窓）	139	12,790	10万円または設置費用の本人 負担額の2分の1のいずれか 低い額
創エネルギー住宅改修 補助金（太陽光発電シ ステム）	160	17,638	3万円/kW（上限12万円）
創エネルギー住宅改修 補助金（蓄電池システ ム）	296	17,712	1万円/kWh（上限6万円）

(2) 市役所階段装飾業務委託

市役所本庁舎階段において、自ら進んで階段を利用したくなるような装飾を行い、来庁者および職員の階段利用を促すことで、エレベーター利用による二酸化炭素排出量の削減を図り、利用者の健康増進にも繋げた。

(単位：千円)

名 称	内 容	受 注 者	金 額	契 約 期 間
青梅市役所本庁舎階 段装飾シート作製お よび設置作業委託	市役所本庁舎階段にデ ザイン図が印刷された シートを貼付	(株)保安企画 東京支店	256	2.4～3.28

3 環境対策経費

(1) 第2次青梅市環境基本計画の推進および第3次青梅市環境基本計画等策定事業

第2次青梅市環境基本計画の推進にあたっては、青梅市環境審議会において、計画の点検・評価を行った。

市民団体、事業者等で構成される青梅市環境連絡会において、市の施策・事業の実施に対する点検・評価を行うとともに、おうめ環境市民会議等と全市に向けた協働事業を行った。

また、第2次青梅市環境基本計画が令和6年度に終期を迎えるため、第3次青梅市環境基本計画等を策定した。

ア 青梅市環境審議会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
氏 江 規 雄	公募による 市 民		○ 久 保 安 宏	事 業 者	
鮫 島 ひ ふ み			西 浦 定 継	学 識 経 験 者	
宮 口 泉	各 種 団 体 の 代 表		◎ 小 堀 洋 美		
小 澤 徳 郎		※1	舩 木 克 彦	関 係 行 政 機 関 の 職 員	4.1就任
竹 内 俊 夫		※2	廣 瀬 光 一 郎		
野 村 直	事 業 者	※1			
榎 戸 茂 之		※2			

任期：※1 令和4年11月28日～令和6年11月27日 ◎は会長、○は副会長

※2 令和6年11月28日～令和8年11月27日

イ 青梅市環境審議会開催状況

開催日	内 容
9.30・11.14	審議事項 「第3次青梅市環境基本計画」および「第2次青梅市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」素案について 他
2.19	審議事項 「第3次青梅市環境基本計画」および「第2次青梅市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」案について 他

ウ 第3次青梅市環境基本計画等策定事業

(7) 青梅市環境基本計画等懇談会開催状況

開催日	内 容
8.26・10.30	協議事項 「第3次青梅市環境基本計画」および「第2次青梅市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」素案について 他
1.23	協議事項 「第3次青梅市環境基本計画」および「第2次青梅市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」案について 他

(イ) 策定業務委託

(単位：千円)

委託名称	委託内容	契約金額	6年度 支払額	請負者	契約期間
第3次青梅市環境基本計画等策定支援業務および青梅市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）中間改定業務委託	青梅市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）改定計画素案の作成ほか	18,997	10,296	エヌエス環境㈱	5.5.16 ～ 7.3.31

(2) 環境保全活動の支援

市民団体等との連携により、地球温暖化対策等にかかる取組を実施した。

ア 青梅市環境連絡会との連携による取組

実施日	内 容
5.1～10.14	クールビズ運動
6.1～10.31	エコアクション
7.20～7.26	打ち水ウィーク
通 年	エコドライブ運動

イ おうめ環境市民会議との協働による取組

実施日	内 容（開催場所）
6.3～6.28	市民環境活動展示（市役所）
	環境関連図書コーナー（中央図書館）
11.1	おうめ環境マップ2024の発行
11.24	基調講演「東京で唯一の炭鉱！が青梅にあったお話」（市役所）
3.15	おうめ環境ニュースの発行

(3) 環境保全活動の啓発

環境保全活動に関する各種啓発活動を実施した。

ア みどりのカーテン事業

事業名	内容
市民モニター事業	43世帯・5事業者が参加
公共施設緑化事業	23施設（市役所、市民センター9か所、小中学校13校）で実施
みどりのカーテンコンテスト	青梅ガス(株)および西東京農業協同組合との協働事業として実施 個人部門は、18世帯が参加し、最優秀賞3点、優秀賞3点、佳作5点を表彰 団体部門は、14団体が参加し、最優秀賞、優秀賞、佳作各1点を表彰

イ 環境月間啓発活動

6月の環境月間に合わせて約1か月にわたり、市役所内における市民環境活動展示および中央図書館内における環境関連図書コーナーの設置を行った。

ウ 青梅市ポイ捨ておよび飼い犬のふんの放置の防止ならびに路上喫煙の制限に関する条例に関する啓発活動

青梅駅、東青梅駅、河辺駅において、マナーアップキャンペーンを行い、啓発用ポケットティッシュの配布を行った。

(4) 環境学習の推進

市民団体等との協働により、小中学生を対象とした親水事業を実施した。

実施日	事業名	協働団体
5.12	がんばれ！あゆっ子2024	(特非) 奥多摩川友愛会
6.1	霞川で川遊び	霞川くらしの楽校
7.28	多摩川まるごと遊び塾	青梅・多摩川水辺のフォーラム
8.21	第16回炭焼き体験と水辺の交流会	美しい多摩川フォーラム
10.12	お魚釣りを楽しもう	霞川くらしの楽校
10.13	親子魚釣り教室2024「青梅とニジマス」	(特非) 奥多摩川友愛会
11.5～11.8	ヤマメの飼育体験教室（発眼卵配布）	青梅市みどりと水の協力会
3.4、3.6、3.7、3.12	ヤマメの飼育体験教室（稚魚の放流）	青梅市みどりと水の協力会

(5) 第4次青梅市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の推進

ア CO₂換算温室効果ガス排出量

市の行う事務および事業に関し、地球温暖化対策の推進に関する法律で規定する温室効果ガス（二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボン）を調査した。

(単位：kg-CO₂)

	種 類	CO ₂ (二酸化炭素)	CH ₄ (メタン)	N ₂ O (一酸化二窒素)	HFC (ハイドロフル オロカーボン)	合 計
施設	29 年 度 (基準年度)	9,790,843.4	1,716.3	1,086.6	—	9,793,646.3
	6 年 度	6,712,450.0	2,484.1	1,192.9	—	6,716,127.0
	増 減	△3,078,393.4	767.8	106.3	—	△3,077,519.3
	増 減 率	△31.4%	44.7%	9.8%	—	△31.4%
車両	29 年 度 (基準年度)	174,880.5	566.3	4,909.3	3,334.5	183,690.6
	6 年 度	104,859.0	125.3	3,284.0	3,276.0	111,544.3
	増 減	△70,021.5	△441.0	△1,625.3	△58.5	△72,146.3
	増 減 率	△40.0%	△77.9%	△33.1%	△1.8%	△39.3%
合 計	29 年 度 (基準年度)	9,965,723.9	2,282.6	5,995.9	3,334.5	9,977,336.9
	6 年 度	6,817,309.0	2,609.4	4,476.9	3,276.0	6,827,671.3
	増 減	△3,148,414.9	326.8	△1,519.0	△58.5	△3,149,665.6
	増 減 率	△31.6%	14.3%	△25.3%	△1.8%	△31.6%

イ 省エネルギー等の推進

電気・燃料・水道使用量節減、省資源・リサイクルおよびグリーン購入を推進した。

また、自動車燃料使用量削減に向けて、自動車の適切な運行を呼びかけた。令和6年度末時点で庁用自動車158台のうち電気自動車等は50台となり、電気自動車等の割合は31.6パーセントとなった。

4 生物多様性地域戦略推進経費

(1) 青梅ひとと生き物イキイキプランの推進

市内の生物多様性の保全と持続可能な利用を推進するため、青梅ひとと生き物イキイキプランにもとづき施策を実施した。

青梅市生物多様性保全協議会開催状況

開 催 日	内 容
1. 29	外来生物防除事業の進捗状況について 青梅ひとと生き物イキイキプランにおける令和5年度市の取組状況の調査結果について イキイキプランにおける人材育成事業について 「重要里地里山」におけるナラ枯れ対策について

(2) 特定外来生物等への対策

生物多様性の保全を推進するため、業務委託による特定外来生物等の調査および捕獲・駆除を行った。

ア 調査

(単位：千円)

委 託 名 称	委 託 内 容	調 査 地 点	捕 獲 数	金 額	受 注 者	契 約 期 間
外 来 生 物 防 除 業 務 委 託 (総 価 契 約)	生 息 状 況 調 査 捕 獲 ・ 駆 除 作 業	5 地 点 (10 台)	アライグマ 2頭 ハクビシン 0頭	1,217	㈱ヨシダ消毒 多摩営業所	7.9 ～9.30

※ () は捕獲器設置数

イ 捕獲・駆除

(単位：千円)

委 託 名 称	委 託 内 容	依 頼 件 数	捕 獲 数	金 額	受 注 者	契 約 期 間
外 来 生 物 防 除 業 務 委 託 (単 価 契 約)	捕 獲 ・ 駆 除 作 業	70件	アライグマ 29頭 ハクビシン 6頭	1,894	㈱ヨシダ消毒 多摩営業所	4.1 ～3.31

(3) 人材育成講座の実施

おうめ環境キッズ育成プロジェクトの取組として、市内の小学生と中学生を対象に、生物多様性に関する講座を実施した。

実施日	名 称	場 所
8.1	地球の歴史を知ろう！ ～地球の未来について考えよう～	市役所 2 階 204、205 会議室
3.28	バードウォッチング ～青梅に棲む野鳥を見つけよう～	市民球技場河原

5 動物愛護事業経費

飼い主のいない猫を保護し譲渡等を行う団体に対し、事業に要する費用の一部を補助した。

(単位：千円)

名 称	交 付 先	金 額
飼 い 主 の い な い 猫 対 策 事 業 補 助 金	おうめ猫の会	250
	いのちを考える会・青梅	250

6 飼い犬登録等事務経費

(1) 畜犬登録頭数および狂犬病予防注射済票交付数

(単位：頭)

区 分	市 内 各 注 射 会 場 交 付	窓 口 交 付	動 物 病 院 交 付	合 計	再 交 付
登 録 頭 数	9	383	108	500	245
注 射 済 票 交 付 数	874	1,386	2,689	4,949	7

※ 年度末登録頭数 6,838頭

(2) 狂犬病予防注射済票等交付手数料収納事務委託

(単位：交付数・枚、金額・千円)

動物病院名	鑑札交付数	注射済票交付数	金額	契約期間
青梅しんまちペットクリニック	6	124	13	4.1～3.31
河辺ペットクリニック	4	74	8	
島田動物病院	15	115	13	
下澤動物病院	0	20	2	
ともだ動物病院	2	43	5	
長崎動物病院	5	26	3	
にしやま動物病院	19	339	36	
ふう動物病院	16	295	31	
ペテモ動物病院 青梅	3	251	25	
町田動物病院	14	347	36	
わぁーみー動物病院	4	116	12	4.1～9.30
くま動物病院	20	921	94	
ペテモ動物病院 日の出	0	18	2	
合 計	108	2,689	280	

※ 鑑札・注射済票ともに交付1件につき委託料100円

7 公害対策経費

(1) 都民の健康と安全を確保する環境に関する条例に関する事務処理状況

ア 工場

(ア) 認可

(単位：件)

設置認可	変更認可	不認可	取下げ	認定	次年度繰越
2	4	0	0	3	4

(イ) 届出

(単位：件)

氏名等変更届	承継届	廃止届	職権削除	化学物質 使用量等報告書
8	2	2	0	12
化学物質 管理方法書	土壌汚染状況 調査報告書	汚染拡散防止 計画書	汚染拡散防止 措置完了届	
4	0	0	0	

(ウ) 監察

(単位：件)

事故届	改善勧告	改善命令
0	0	0

イ 指定作業場

(7) 届出

(単位：件)

設 置 届	変 更 届	氏 名 等 変 更 届	承 継 届	廃 止 届
1	1	8	0	2
化 学 物 質 使用量等報告書	化 学 物 質 管 理 方 法 書	土 壌 汚 染 状 況 調 査 報 告 書	汚 染 拡 散 防 止 計 画 書	汚 染 拡 散 防 止 措 置 完 了 届
9	0	0	0	0

(4) 監察

(単位：件)

事 故 届	改 善 勧 告	改 善 命 令
0	0	0

(2) 騒音規制法に関する事務処理状況

ア 特定施設設置の届出

(単位：件)

施 設 の 種 類	金属加工機械	空気圧縮機等	木材加工機械	合 成 樹 脂 用 射 出 成 形 機	合 計
件 数	0	1	0	0	1

イ 特定施設にかかる変更等の届出

(単位：件)

届 出 の 種 類	防 止 の 方 法 変 更	氏 名 等 変 更	種 類 ご と の 数 変 更	承 継	廃 止
件 数	0	3	1	1	2

ウ 特定建設作業の届出

(単位：件)

届 出 の 種 類	く い 打 設	破 砕	掘 削	空 気 圧 縮 機	合 計
件 数	1	26	7	2	36

(3) 振動規制法に関する事務処理状況

ア 特定施設設置の届出

(単位：件)

施 設 の 種 類	金属加工機械	圧 縮 機	破 砕 機 等	合 成 樹 脂 用 射 出 成 形 機	合 計
件 数	1	1	0	0	2

イ 特定施設にかかる変更等の届出

(単位：件)

届 出 の 種 類	防 止 の 方 法 変 更	氏 名 等 変 更	種 類 お よ び 能 力 ご と の 数 変 更	承 継	廃 止
件 数	0	2	0	1	2

ウ 特定建設作業の届出

(単位：件)

作 業 の 種 類	く い 打 設	破 砕	掘 削	合 計
件 数	2	18	1	21

(4) 苦情の受付および対応状況

(単位：件)

現 象	大気汚染	水質汚濁	騒 音	振 動	悪 臭	その他	合 計
受付件数	41	0	35	10	64	2	152
対応件数	41	0	35	10	64	2	152

(5) 事業所調査

ア バイ煙調査

大気汚染の原因とされるいおう酸化物、窒素酸化物、ばいじん等について、ボイラー（伝熱面積 5 m²以上）を使用している事業所のうち 2 事業所（2 施設）を調査した結果、すべての事業所について、規制基準を満たしていた。

イ 使用燃料いおう分調査

重油を使用している事業所のうち 6 事業所（6 検体）を調査した結果、すべての事業所の燃料について、基準を満たしていた。

(単位：重量比%)

検 体 数	平 均 い お う 分
6	0.05

ウ 工場等排水調査

水質汚濁発生源に対する規制指導として、7 事業所に立ち入り、排水の水質を調査した結果、すべての事業所の排水について、環境基準を満たしていた。

(6) 環境調査

ア 河川水質調査

河川の汚濁状況を把握するため、本支流 20 河川について水質を調査し、本支流 13 河川について底質を調査した。

(単位：pH・なし、その他・mg/L)

河川名	多 摩 川		成 木 川		黒 沢 川		霞 川	
地 点 名	御 岳 橋	多摩川橋	北小曾木川 合 流 後	両 郡 橋	峯 向 橋	落 合 橋	城 前 橋	金 子 橋
類 型	A A	A	A	A	A	A	A	A
pH ※1	7.5	7.6	7.3	8.0	7.5	8.1	7.4	8.0
BOD ※2	0.5	0.6	0.6	0.5	0.6	0.5	0.6	0.5
SS ※3	2.5	2.4	1.0	1.0	1.2	1.0	1.2	1.5
DO ※4	11.9	11.0	11.5	10.8	11.2	10.9	10.8	10.4

※ 生活環境の保全に関する環境基準

※ 1 6.5以上8.5以下

※ 2 A A…1 mg/L 以下 A…2 mg/L 以下 B…3 mg/L 以下

※ 3 25mg/L 以下

※ 4 A A・A…7.5mg/L 以上 B…5 mg/L 以上

イ 地下水調査

市内3か所の井戸から年1回（10月）地下水を採水し分析した結果、カドミウム等重金属類の有害物質は検出されなかった。

ウ 道路交通騒音・振動調査

道路交通騒音・振動の実態を把握するため、騒音規制法・振動規制法の規定にもとづき調査した。

（単位：dB）

調 査 地 点	調査期間	騒 音						振 動			
		調 査 結 果		環 境 基 準		要 請 限 度		調 査 結 果		要 請 限 度	
		昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
秋 川 街 道 長 淵 8 丁 目	11.11 ～11.14	66	61	70	65	75	70	26	18	70	65
成 木 街 道 根ヶ布 2 丁 目	11.26 ～11.29	66	59	70	65	75	70	33	19	65	60
新 町 8 丁 目	10.28 ～10.31	67	64	70	65	75	70	40	34	65	60
吉 野 街 道 畑 中 3 丁 目	10.7 ～10.10	71	65	70	65	75	70	29	20	65	60
吉 野 街 道 柚 木 町 2 丁 目	10.21 ～10.24	68	61	70	65	75	70	30	19	65	60
青 梅 街 道 日向和田 3 丁 目	9.30 ～10.3	64	61	70	65	75	70	28	19	65	60
青 梅 街 道 新 町 1 丁 目	9.9 ～9.12	68	64	70	65	75	70	25	18	65	60
新 町 5 丁 目	11.18 ～11.21	63	61	70	65	75	70	35	34	70	65
友 田 町 4 丁 目	12.9 ～12.12	58	56	70	65	75	70	19	20	65	60

※ 時間区分… （騒音）昼間：午前6時～午後10時 夜間：午後10時～翌日午前6時
（振動）昼間：午前8時～午後7時 夜間：午後7時～翌日午前8時
用途地域が近隣商業地域・商業地域・準工業地域・工業地域の場合は、
昼間：午前8時～午後8時 夜間：午後8時～翌日午前8時

※ 環境基準… 生活環境を保全し、人の健康の保護に資するうえで、維持されることが望ましい基準（環境基本法第16条）

なお、実施した騒音調査については、すべての調査地点が幹線交通を担う道路に近接する空間に該当するため、特例の基準値を適用する。

※ 要請限度… 指定地域内において、道路交通法上の規定による措置を要請することができる基準（騒音規制法第17条）

指定地域内において、道路交通振動防止のための舗装、維持または修繕の措置を執るべきことを要請し、または道路交通法の規定による措置を要請することができる基準（振動規制法第16条）

なお、実施した騒音調査については、すべての調査地点が幹線交通を担う道路に近接する区域に該当するため、特例の基準値を適用する。

エ 自動車騒音常時監視

騒音規制法の規定にもとづき市内10路線10区間で調査し、沿道地域における環境基準の達成状況を評価した。

路線名	評価区間			達成率(%)	
	始 点	終 点	延長(km)	昼間	夜間
一般国道411号	奥多摩青梅線	青梅市・奥多摩町堺	4.0	100	100
立川青梅線	羽村市・青梅市堺	立川青梅線	0.3	100	100
青梅あきる野線	青梅飯能線	新宿青梅線	0.4	100	100
瑞穂富岡線	青梅入間線	瑞穂富岡線	3.1	99.6	99.6
奥多摩青梅線	十里木御嶽停車場線	柚木二俣尾線	4.4	100	99.1
下畑軍畑線	下畑軍畑線	青梅秩父線	3.7	100	100
成木河辺線	塩船45付近交差点	青梅入間線	0.9	98.4	99.2
青梅停車場線	青梅駅前交差点	青梅飯能線	0.1	100	100
原市場下成木線	原市場下成木線	下畑軍畑線	0.3	100	100
大久野青梅線	奥多摩青梅線	一般国道411号	0.7	100	100

※ 時間区分… 昼間：午前6時～午後10時 夜間：午後10時～翌日午前6時

オ 交差点等大気汚染調査

主要交差点等12か所において、大気汚染の原因の一つとされる二酸化窒素について調査した結果、いずれの地点も夏季・冬季ともに環境基準（1時間値の1日平均値が0.04～0.06ppmのゾーン内またはそれ以下）を満たしていた。

カ 酸性雨調査

森林や湖沼、文化財等への影響が問題となっている雨水の酸性度を把握するため、市役所屋上において、毎月調査した。

採取月 分析項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
水素イオン濃度 (pH)	6.1	7.6	7.7	6.0	6.9	7.0	6.8	6.8	—	6.9	6.4	7.1	6.9

※ 一般にpHが5.6以下の雨を酸性雨という。

※ 12月については、降雨量不足のため欠測

キ 大気中ダイオキシン類調査

市内 4 か所において、大気中のダイオキシン類について調査した。

(単位：pg-TEQ/m³)

調査地点 \ 調査期間	夏季 (8.15~8.26)	冬季 (2.6~2.13)
市役所 2 階 テラス	0.0069	0.0036
第五小学校 屋上	0.0048	0.0032
長淵市民センター駐車場	—	0.0037
上長淵自治会館	0.0065	—

※ ダイオキシン類にはコブラナー PCB を含む。

※ 単位：pg (ピコグラム) は、1 兆分の 1 g

※ 環境基準… 0.6 pg-TEQ/m³ 以下

※ 長淵市民センター駐車場および上長淵自治会館については夏季と冬季を隔年実施

ク 大気中アスベスト調査

市内 3 か所において、大気中のアスベストについて調査 (総繊維数濃度調査) した。

(単位：本/L)

調査地点 \ 調査日	9.4
市役所	0.15未満
新町市民センター	0.34
梅郷市民センター	0.15未満

※ 大気汚染防止法において定められた基準値10本/L

※ WHO (世界保健機関) の評価基準によると、「世界の都市部の一般環境中の石綿繊維数濃度は 1 本~10本/L 程度であり、この程度であれば、健康リスクは検出できないほど低い」とされている。

ケ 微小粒子状物質調査

市内 1 か所 (新町市民センター) において、大気中の微小粒子状物質 (PM2.5) について調査した結果、環境基準 (1 日平均値が 35 μg/m³ 以下) を満たしていた。

コ 藻類・底生生物調査および定性分析

アユの餌となる付着藻類の現状を把握するため、市内の多摩川の 3 か所において調査した。

なお、経年変化を確認するため、過去の分析資料から底生生物、付着藻類について出現種を分類学的に集計し生物学的水質判定を行ったところ、数値の年間変動に規則性は見られず、水質は継続してきれいな水域であるとの結果であった。

(7) 藻類出現種

(単位：種類)

調査日 調査地点	4.23	9.27	12.16
市民球技場	35	44	30
和田橋	42	43	28
楓橋	44	44	28

(イ) 灰分率

(単位：%)

調査日 調査地点	4.23	9.27	12.16
市民球技場	81.0	83.5	64.3
和田橋	74.6	79.2	67.6
楓橋	84.7	87.8	66.1

※ 灰分率とは、採取試料に占める無機物の割合

サ PFOS・PFOA調査

市内2か所において、採水した水質内に含まれるペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)およびペルフルオロオクタン酸(PFOA)について調査した。

(単位：ng/L)

調査日 調査地点	10.29
地下水(河辺町・井戸)	63
地下水(河辺町・湧水)	31

※ 単位：ng(ナノグラム)は、10億分の1g

※ 国が定める暫定目標値…PFOS・PFOAの合計が50ng/L以下

(7) 採石事業対策

採石事業による地域生活および交通環境への影響を把握し改善を図るため、採石場周辺のダンプトラック交通量および大気中粉じんについて調査するとともに、青梅市採石等地域生活・交通環境改善対策連絡協議会を開催し連絡調整を行った。また、粉じん防止のため、機械の保守点検・洗車施設の有効使用について各事業所への巡回指導を行った。

ア 主要交差点のダンプトラック交通量調査

(単位：台)

調査交差点名	調 査 日				調査交差点名	調 査 日			
	12. 18		3. 12			12. 18		3. 12	
	ダンプ	トレーラー	ダンプ	トレーラー		ダンプ	トレーラー	ダンプ	トレーラー
成 木 五 丁 目	702	5	630	12	長 湊 七 丁 目	603	32	819	14
成 木 八 丁 目	1,124	5	1,110	9	佐 藤 塚	139	1	175	0
黒 沢 二 丁 目	1,019	11	1,011	11	軍 畑 駅 入 口	184	6	237	6
青 梅 四 小 前	902	49	899	22					
新 岩 蔵 大 橋	476	37	434	16	合 計	5,702	308	5,921	221
梅ヶ谷峠入口	553	162	606	131	平 均 台 数	634	34	658	25
梅ヶ谷峠入口交差点タンクローリー車台数						4		5	

イ 採石場周辺の大気中粉じん調査

(単位：mg/m³)

調 査 地 点	調 査 期 間	測 定 値	調 査 地 点	調 査 期 間	測 定 値
成木8-368付近	12.3～12.4	0.011	成木5-1102付近	12.10～12.11	0.013
成木8-420付近	11.19～11.20	0.008	成木7-622付近	12.17～12.18	0.008
成木8-853-2付近	12.19～12.20	0.177	駒木町2-435付近	12.5～12.6	0.011
成木5-1400付近	11.25～11.26	0.015	平 均		0.035

※ 環境基準… 1時間値の1日平均値が0.1mg/m³以下であり、かつ1時間値が0.2mg/m³以下

ウ 青梅市採石等地域生活・交通環境改善対策連絡協議会

開催状況

開 催 日	内 容
7.12	市内事業者の状況について 採石場等製品搬出・残土搬入台数について 事業場の砂利採取事業の認可更新について
1.27	採石場巡視（1か所） 市内事業者の状況について ダンプトラックシート掛け調査の実施結果について 砕石運搬車両の夜間および早朝パトロールの実施結果について 採石場共同パトロール実施結果について 採石場等製品搬出・残土搬入台数について 事業場の採石事業の認可更新について ダンプトラックの協定台数の見直しについて

(8) 光化学スモッグ（オキシダント）

光化学スモッグ情報発令日数（多摩西部地域）

(単位：日)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
注 意 報 発 令 日 数	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2

※ 警報および重大緊急報の発令はなかった。

(9) 放射線量測定

放射性物質による市内の環境の状況把握のため、市内4か所（第二小学校、第五小学校、成木小学校、新町小学校）において、空間放射線量の定期定点測定を毎月実施した結果、青梅市放射性物質対応指針に定めた除染基準である毎時0.23マイクロシーベルトを下回っていた。

8 墓地公園管理経費

(1) 墓地公園使用状況

(単位：区画)

種 別	区 画 数			使 用 状 況					
	5年度末	6年度 異動数	6年度末	5年度末	6年度 使用 許可数	6年度 返還数	総使用 数	返還 区画数	済
規格墓地	4.5㎡	742	0	742	727	0	4	723	19
	3.75㎡	360	0	360	353	0	2	351	9
自由墓地	408	0	408	394	0	2	392	16	

(単位：体)

種 別	使 用 状 況				
	5年度末 使用 許可数	6年度 使用 許可数	総使用 許可数	6年度 収容 数	収 累 計 容 数
樹林墓地 (1区画)	509	100	609	22	137

※ 樹林墓地は令和元年度から毎年度約100体ずつ公募している。

(単位：体)

種 別	使 用 状 況			
	5年度末	6年度 収容 数	収 累 計	容 数
無縁墓地	46	1		47

(2) 墓地公園管理清掃業務委託

(単位：千円)

種 別	内 容	受 注 者	金 額	契 約 期 間
規 格 等 地 墓	芝刈り、手拔除草、 除草 各年5回	(公社)青梅市シル バー人材センター	8,317	4.1～3.31
	芝張り 年1回			
自 由 地 墓	除 草 (手拔除草を含む) 年5回			
墓 公 園 内 全 体	低木刈込、中木刈込、 梅せん定 各年1回			
	はき掃除 随時			
そ の 他	ごみ処理(供花、供物 および紙くず等の除 去) 週1回			
	便所清掃 月2回 (2棟)			
	水道メーター点検 毎作業日			
	芝切り、緩衝地域の草 刈り除雪、軽微な修繕 等、植樹 随時			
	受水槽等の清掃 八洲環境 保全(株)			

(3) 墓地公園ナラ枯れ被害樹木処理業務委託

(単位：千円)

内 容	受 注 者	金 額	契 約 期 間
ナラ枯れ被害樹木伐採	(株)松本造園土木	6,489	5.15～7.31

(4) 樹林墓地納骨式、焼骨埋蔵等業務委託

(単位：千円)

内 容	受 注 者	金 額	契 約 期 間	実施回数
樹林墓地への焼骨の埋蔵	(公社)青梅市シル バー人材センター	83	4.1～3.31	8回
樹林墓地への焼骨の埋蔵時に催す 納骨式の実施	(株)梅文社	88	4.1～3.31	8回

(5) 墓地公園内崩壊地現況測量委託

(単位：千円)

内 容	受 注 者	金 額	契 約 期 間
隣接地との土地境界の越境が ないよう土地境界点の測量	(株)奈賀里測量設計	1,157	1.6～3.6

9 環境改善施設整備経費

河辺駅北口駅前喫煙スポット設計委託

(単位：千円)

内 容	受 注 者	金 額	契 約 期 間
コンテナ型喫煙スポットに改修する設計	(株)セーフ建築工房	3,300	5.24～1.31

○ 葬 祭 費 (1 7 7 , 6 0 5 , 8 6 8 円)

[市民課]

斎場火葬場管理経費

1 火葬場

(1) 火葬場運営状況

青梅市火葬場については、指定管理者制度を導入しており、令和6年4月から令和11年3月までの5年間の協定により、富士建物管理・富士建設工業共同体が運営を行った。

(2) 火葬場使用状況

(単位：件、%)

区 分	青 梅 市	そ の 他	合 計
件 数	1,897	327	2,224
構 成 比	85.3	14.7	100.0
摘 要	開場日数 304日 休場日数 61日 (友引日58日、1月1日～3日) 1日平均7.3件		

(3) 動物炉使用状況

(単位：件)

区 分	犬	猫	そ の 他	合 計
件 数	106	195	812	1,113

(4) 主な修繕

(単位：千円)

修 繕 名 称	修 繕 内 容	金 額	実 施 者	契約期間
火葬炉等修繕	火葬炉耐火材修繕、火葬炉制御盤部品交換ほか	31,790	富士建設工業(株)	6.3 ～3.31

2 斎場

(1) 斎場運営状況

青梅市民斎場については、指定管理者制度を導入しており、令和6年4月から令和11年3月までの5年間の協定により、富士建物管理・富士建設工業共同体が運営を行った。

(2) 式場使用状況

(単位：回、%)

区 分	通 夜	告 別 式	合 計	構 成 比
式 場	323	563	886	100.0
第 1 式 場	160	258	418	47.2
第 2 式 場	162	301	463	52.2
第 3 式 場	1	4	5	0.6
祭 壇	323	563	886	100.0
仏 式	232	402	634	71.6
神 式	23	48	71	8.0
キ リ ス ト 教 式	0	0	0	0
そ の 他	68	113	181	20.4
摘 要	開 場 日 数 362日 休 場 日 数 3日 (1月1日～3日) 使用許可人数 563人			

(3) 会席室等使用状況

(単位：時間)

区 分	会席室(1)	会席室(2)	会席室(3)	会席室(5)	霊安室	湯かん室
使用延べ時間	288	170	146	71	24,332	161

○ 病 院 事 業 費 (1, 159, 054, 000円)

[財政課]

清 掃 費

3, 035, 258, 163円

○ 廃棄物対策費 (3, 035, 258, 163円) [清掃リサイクル課]

1 廃棄物減量等推進審議会経費

(1) 廃棄物減量等推進審議会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考
古 屋 孝 男	青 梅 市 自 治 会 連 合 会 代 表	
◎ 白 川 弘	青 梅 市 環 境 美 化 委 員 連 合 会 代 表	
実 森 浩 明	教 育 関 係 者 代 表	4.1就任
清 水 洋 一	市 民 公 募 委 員	
茅 野 智 子		
清 水 大	事 業 者 代 表	
小 山 孝		
中 畑 幸 治	消 費 者 団 体 代 表	
中 村 清	資 源 回 収 事 業 者 代 表	
○ 山 下 裕 之	市 清 掃 受 託 会 社 代 表	

任期：令和5年12月1日～令和7年11月30日 ◎は会長、○は副会長

(2) 開催状況

開 催 日	内 容
6.24	施設見学の実施
7.17	書面による開催 報告事項 (1) 青梅市廃棄物減量等推進審議会の会議の公開に関する取扱いについて (2) 令和6年度の新たな取組について (3) 令和7年度の新たな取組（案）について
1.31	報告事項 (1) ごみ処理状況について (2) 令和7年度の新たな取組について 協議事項 (1) 年末年始の特別収集について (2) その他

2 美化環境推進経費

(1) 美化デーの実施

毎月第2日曜日を美化デーと定め、市内一斉に清掃を実施するよう務めた。

(2) 不法投棄防止対策

美化活動の一環として、不法投棄の比較的多い場所にごみ捨て禁止の立看板を設置した。

(3) ごみ収集等委託

(単位：千円)

委 託 名 称	場 所	受 注 者	金 額	期 間
環境美化推進重点 地区清掃業務委託	青梅駅、東青梅駅（南口、北口）、 河辺駅（南口、北口）、小作駅	(公社)青梅市 シルバー人材 センター	1,401	4.1 ～3.31
美化デーごみ等収集 運搬業務委託	市内全域	(株)大島商事	2,431	
多摩川河川敷清掃 業務および多摩川 河川ごみ収集運搬 業務委託	河川敷清掃業務（10か所） 柚木町2丁目先河原から河辺市 民球技場周辺 河川ごみ収集運搬業務（5か所） 御岳苑地トイレ横から市民球技 場管理棟横	青梅新興(株)	1,808	4.1 ～3.31
多摩川1万人の 清掃大会ごみ収集 運搬業務	市内多摩川沿い指定箇所 （48か所）	(株)大島商事	233	7.24 ～8.14
休日動物死体および 平日大型動物死体 収集運搬業務委託	市内全域	(株)大島商事	4,633	4.1 ～3.31
青梅市不法投棄廃 棄物収集運搬業務 委託	市内全域	スイハン 企業(株)	28	4.1 ～3.31
合 計			10,534	

(4) 不法投棄廃棄物収集状況実績

(単位：品)

収 集 数	収 集 量	情 報 提 供 件 数
家 電 13	6,680kg	市 民 120
家 具 18		警 察 9
そ の 他 486		職 員 12
計 517		その他 21
		計 162

(5) 不法投棄廃棄物等処理状況実績

(単位：千円)

区 分	品 目	処 理 量	受 注 者	金 額
家電リサイクル法	テ レ ビ	3台	青 梅 新 興 (株)	20
	エ ア コ ン	0台		
	冷 蔵 庫 ・ 冷 凍 庫	1台		
	洗濯機・衣類乾燥機	0台		
その他不法投棄廃 棄物処分委託	廃 タ イ ヤ	1回	NKリサイクル(株)	137
	消 火 器	1回	(株)東新商会	
	金 属 く ず	1回	(有)吉崎商会	
	金 属 く ず	1回	(株)YAMANAKA	
合 計				157

(6) 青梅市環境美化委員連合会補助金

(単位：千円)

団 体 名	金 額	目 的	備 考
青 梅 市 環 境 美 化 委 員 連 合 会	2,400	青梅市のごみ減量および 環境美化向上のため	環境美化委員 623人

(7) 環境美化大会

- ア 実施日 5月26日（日）
イ 会 場 市役所2階会議室
ウ 参加者 環境美化指導員等 90人
エ 内 容 環境美化指導員永年功労者、環境衛生・美化善行者等の表彰

(8) 多摩川1万人の清掃大会

実 施 日	実 施 場 所	参 加 人 数	収 集 量
8.4	御岳溪谷から多摩川橋上下流右岸 (18か所)	1,454人	640kg

3 ごみ減量対策経費

(1) 市民への周知および啓発

ア 資源物・ごみ収集カレンダーの作成および配布

委託により資源物・ごみ収集カレンダーを周知・啓発のためページ数を増やして作成し、全戸配布を行った。

また、ボランティア団体などにより作成した点字版および音声版（デージー方式）の資源物・ごみ収集カレンダーを希望者に配付した。

イ ごみ情報紙の発行

市民の自主的な取組と意識啓発を促進するため、ごみ情報紙「ごみ減量・リサイクル通信」を3月1日に発行した。

ウ 出前講座等の実施

ごみの減量と資源のリサイクル促進に向けた適正な分別排出などについて、市内小学校および各種団体の申請にもとづき講座を開催した。

また、中学校の体験学習の受入れによる啓発活動を行った。

(ア) ごみ減量講演会

(単位：人)

実 施 日	内 容	会 場	参 加 者 数
2.23	小型家電のリサイクルについて 講師：(一社) 小型家電リサイクル 協 会 会 長 金 城 正 信	市役所2階会議室	83

(イ) ごみ処理施設見学会

(単位：人)

実 施 日	見 学 場 所	対 象	参 加 者 数
1.30	・リサイクルセンター ・(株)エフピコ 関東リサイクル工場	一 般	37

(ウ) その他

区 分	件 数	参 加 者 数
出 前 講 座	5 件	406人
中 学 校 施 設 職 場 体 験	4 件	33人

※中学校施設職場体験は、生徒のみの延べ人数

エ フードドライブ

家庭内で余っている食品を集め、フードバンク等へ寄付するフードドライブ事業については、市役所およびイベントでの回収を継続して実施するほか、6月1日から総合体育館での受付も開始した。

なお、集めた食品は、市内で福祉施設や子ども食堂等への食品提供を行うフードバンク青梅に寄付した。

受 付 場 所	受 付 件 数	回 収 量
市 役 所	154件	511.10kg
総 合 体 育 館	—	108.12kg

オ 使用済みインクカートリッジの再資源化

受 付 場 所	受 注 者	回 収 量
市 役 所 ・ リ サ イ ク ル セ ン タ ー	ジ ッ ト (株)	94.85kg

カ ごみ減量啓発横断幕

ごみ減量推進周知・啓発のため、小学生ごみ減量化・資源リサイクル推進作品コンクールの作品を横断幕に掲載し、市内で掲示した。

(2) 小学生ごみ減量化・資源リサイクル推進作品コンクール

市内の小学4年生から6年生を対象に、ごみの減量や資源のリサイクルの推進、ごみ問題への理解などを目的とし、ポスターとキャッチフレーズを募集した。

ア 表彰式 11月3日(日) 産業観光まつり会場内ステージ

イ 応募状況

(単位：人)

区 分	ポ ス タ ー 部 門				キ ャ ッ チ フ レ ー ズ 部 門			
	4 年 生	5 年 生	6 年 生	合 計	4 年 生	5 年 生	6 年 生	合 計
応 募	76	8	14	98	160	13	42	215
入 賞	金 賞	1	1	1	3	最優秀賞 1		1
	銀 賞	1	1	1	3	優秀賞 3		3
	銅 賞	1	1	1	3			

(3) 青梅市リサイクル推進協力店の登録状況(3月31日現在) 16店舗

(4) 資源回収事業

ごみ減量と資源のリサイクルを推進するため、青梅市資源再利用推進報償金交付団体が実施する資源回収を支援した。

ア 資源再利用推進報償金対象品目回収量 (単位：kg、円/kg)

品 目	新 聞	雑 誌 ・ 雑 紙	紙 パ ッ ク	ダンボール	織 維 類
回 収 量	710,142.0	589,106.0	13,892.0	555,348.0	116,451.0
基 準 額	9	13	13	11	11
く ず 鉄 類	ア ル ミ	1.8Lびん	ビールびん(大びん)	その他のびん	合 計
37,656.0	54,609.0	15,766.0	2,919.0	193,594.0	2,289,483.0
8	20	16	16	15	

イ 資源再利用推進報償金および特別報償金地区別交付状況 (単位：千円)

地 区	推 進 報 償 金			特 別 報 償 金		
	団 体 数	回 数	金 額	団 体 数	回 数	金 額
青 梅	15	179	3,809	15	179	461
長 淵	21	257	4,150	14	225	428
大 門	17	216	3,113	16	210	378
梅 郷	8	43	1,090	1	12	6
沢 井	9	44	669	2	32	53
小 曾 木	14	80	676	2	22	14
成 木	2	17	160	1	12	8
東 青 梅	22	237	3,667	18	212	384
新 町	19	207	3,375	17	208	417
河 辺	21	263	3,742	20	254	476
藤 橋 ・ 今 井	5	61	1,765	5	60	236
合 計	153	1,604	26,216	111	1,426	2,861

ウ 資源回収事業協力助成金対象品目回収量 (単位：kg、円/kg)

品 目	新 聞	雑 誌 ・ 雑 紙	紙 パ ッ ク	ダンボール	織 維 類
回 収 量	668,692.0	558,106.0	13,442.0	523,608.0	110,721.0
単 価	2	3	3	3	5
く ず 鉄 類	ア ル ミ	1.8Lびん	ビールびん(大びん)	その他のびん	合 計
37,616.0		15,740.0	2,903.5	193,384.0	2,124,212.5
5		4	4	16	

エ 資源回収事業協力助成金交付状況 (単位：千円)

事 業 者 数	回 数	金 額
11	1,626	8,533

4 ごみ収集経費

(1) 燃やすごみ、資源ごみ収集

ア 委託状況

(単位：千円)

受注者	金額	期間	稼働台数
青梅新興(株)	403,411	4.1～3.31	19台
スイハン企業(株)	82,115		5台
(株)大島商事	76,078		4台
合計	561,604		

イ 燃やすごみ収集状況

(単位：日、回、kg)

区分	受注者	稼働日数	輸送回数	収集量
戸別分	青梅新興(株)	207	11,293	13,047,210
	スイハン企業(株)	208	2,624	3,859,520
	(株)大島商事	203	2,000	3,062,860
	計		15,917	19,969,590
御岳山	青梅新興(株)	52	※	19,710
合計			15,917	19,989,300

※ 御岳山の輸送回数は、戸別分の青梅新興(株)に含まれる。

ウ 資源ごみ(新聞紙、雑誌・雑紙、ダンボール・紙パック、繊維類)収集状況

(単位：日、回、kg)

区分	受注者	稼働日数	輸送回数	収集量
新聞紙	青梅新興(株)	12	504	422,860
	スイハン企業(株)		87	95,040
	(株)大島商事		98	101,430
	青梅新興(株)(御岳山)		12	930
	計		701	620,260
雑誌・雑紙	青梅新興(株)	12	639	731,040
	スイハン企業(株)		161	199,160
	(株)大島商事		132	183,750
	青梅新興(株)(御岳山)		12	2,720
	計		944	1,116,670
ダンボール・紙パック	青梅新興(株)	12	775	503,670
	スイハン企業(株)		201	144,620
	(株)大島商事		186	125,950
	青梅新興(株)(御岳山)		12	6,580
	計		1,174	780,820

区 分	受 注 者	稼 働 日 数	輸 送 回 数	収 集 量
織 維 類	青 梅 新 興 (株)	12	529	379,840
	ス イ ハ ン 企 業 (株)		123	112,120
	(株) 大 島 商 事		120	93,420
	青梅新興(株)(御岳山)		12	950
	計		784	586,330

(2) 燃やさないごみ、容器包装プラスチックごみ収集

ア 委託状況

(単位：千円)

受 注 者	金 額	期 間	稼 働 台 数
青 梅 新 興 (株)	106,284	4.1～3.31	週5日5台
ス イ ハ ン 企 業 (株)	115,637		週5日6台
合 計	221,921		

イ 収集状況

(単位：日、回、kg)

区 分	受 注 者	燃 や さ な い ご み			容 器 包 装 プ ラ ス チ ッ ク ご み			合 計		
		稼 働 日 数	輸 送 回 数	収 集 量	稼 働 日 数	輸 送 回 数	収 集 量	稼 働 日 数	輸 送 回 数	収 集 量
戸別分	青 梅 新 興 (株)	60	670	390,560	196	1,992	662,560	256	2,662	1,053,120
	ス イ ハ ン 企 業 (株)		579	525,860		1,618	880,920		2,197	1,406,780
	計		1,249	916,420		3,610	1,543,480		4,859	2,459,900
御岳山	青 梅 新 興 (株)	12	12	1,670	39	39	2,150	51	51	3,820
合 計			1,261	918,090		3,649	1,545,630		4,910	2,463,720

※ 有害ごみ（乾電池および蛍光灯等）を含む

(3) 粗大ごみ収集

ア 委託状況

(単位：千円)

委 託 名 称	場 所	受 注 者	金 額	期 間
粗大ごみ収集運搬 業務委託および 粗大ごみ運び出し 業務委託	市 内 全 域 (御岳山除く)	(株)大島商事	34,320	4.1 ～3.31
粗大ごみ運び出し サービス 業務委託	市 内 全 域 (御岳山除く)	(公社)青梅市 シルバー人材 センター	226	4.1 ～3.31

イ 収集状況

(単位：日、件、品、kg)

区 分	稼 働 日 数	取 扱 件 数	品 数	取 扱 量
収 集	256	7,671	23,263	272,010
個人持込	293	61,991	185,388	1,408,940
御 岳 山	19		64	510
合 計			208,715	1,681,460

※ せん定枝を含む

(4) 資源ごみ（ビン・カン・ペットボトル・ガラス・陶磁器）収集

ア 委託状況

(単位：千円)

受注者	金額	期間	稼働台数
奥住運輸(有)	77,873	4.1～3.31	週5日6台
(有)サンクリーン永昌	67,930		週5日5台
(有)青梅クリーンリサイクル	57,980		週5日4台
共同企業(株)	16,500		週5日1台
合計	220,283		

イ 資源ごみ（カン）収集状況

(単位：日、回、kg)

受注者	稼働日数	輸送回数	収集量
奥住運輸(有)	136	1,365	107,230
(有)サンクリーン永昌		913	84,000
(有)青梅クリーンリサイクル		1,308	80,410
共同企業(株)		217	21,220
青梅新興(株)（御岳山分）	27	27	1,010
合計		3,830	293,870

ウ 資源ごみ（ビン）収集状況

(単位：日、回、kg)

受注者	稼働日数	輸送回数	収集量
奥住運輸(有)	120	1,106	225,390
(有)サンクリーン永昌		697	185,800
(有)青梅クリーンリサイクル		1,035	160,320
共同企業(株)		185	39,790
青梅新興(株)（御岳山分）	24	24	2,730
合計		3,047	614,030

エ 資源ごみ（ペットボトル）収集状況

(単位：日、回、kg)

受注者	稼働日数	輸送回数	収集量
奥住運輸(有)	256	2,486	175,050
(有)サンクリーン永昌		1,862	139,410
(有)青梅クリーンリサイクル		2,216	132,150
共同企業(株)		405	34,140
青梅新興(株)（御岳山分）	51	51	900
合計		7,020	481,650

オ 資源ごみ（ガラス）収集状況

（単位：日、回、kg）

受注者	稼働日数	輸送回数	収集量
奥住運輸(有)	136	942	16,080
(有)サンクリーン永昌		679	14,380
(有)青梅クリーンリサイクル		589	10,610
共同企業(株)		136	2,440
青梅新興(株)（御岳山分）	27	24	110
合計		2,370	43,620

カ 資源ごみ（陶磁器）収集状況

（単位：日、回、kg）

受注者	稼働日数	輸送回数	収集量
奥住運輸(有)	120	984	51,440
(有)サンクリーン永昌		636	47,330
(有)青梅クリーンリサイクル		983	32,700
共同企業(株)		146	8,010
青梅新興(株)（御岳山分）	24	24	400
合計		2,773	139,880

(5) 御岳山収集委託状況

区分	受注者	金額	期間	稼働台数
御岳山収集	青梅新興(株)	4,279千円	4.1～3.31	週1日4台

※ 収集状況については種類ごとの表に記載

(6) 終末処分状況

（単位：kg）

区分	西多摩衛生組合環境センター			リサイクルセンター等	計
	収集	一般持込	計		
年間	21,805,980	5,121,550	26,927,530	7,171,330	34,098,860
月平均	1,817,165	426,796	2,243,961	597,611	2,841,572

(7) 指定収集袋関係

ア 製作配送等委託（受注者：南空知リサイクルパーク㈱）

（単位：円、枚）

区 分			契 約 期 間	燃 や す ご み		燃やさないごみ		容 器 包 装 プラスチックごみ	
				単 価	数 量	単 価	数 量	単 価	数 量
家 庭 系		大 袋	4. 1～3. 31	9. 59	1, 514, 380	9. 88	134, 680	9. 88	533, 610
		中 袋		7. 24	2, 687, 970	7. 40	128, 480	7. 40	1, 202, 540
		小 袋		6. 29	1, 274, 750	6. 65	51, 490	6. 29	291, 750
		特 小 袋		3. 50	418, 890	3. 65	30, 040		
事 業 系	一 般	大 袋		13. 42	105, 610	21. 95	6, 340	9. 31	14, 280
		小 袋		8. 19	10, 580	181. 27	2, 100	52. 69	2, 300
	福 祉	大 袋		13. 42	218, 100	31. 63	240	12. 30	9, 900
		小 袋		9. 60	75, 780	361. 33	130	25. 33	6, 480
ボランティア袋				11. 55	32, 000	31. 56	5, 000		
数 量 計					6, 338, 060		358, 500		2, 060, 860
金 額			63, 285千円						

イ 取扱事務委託

（単位：円、組）

取扱店名	区 分								期 間
	種 類		燃 や す ご み		燃やさないごみ		容 器 包 装 プ ラ ス チ ッ ク ご み		
			金 額	交付組数	金 額	交付組数	金 額	交付組数	
三昭堂薬店 以下151店舗	家 庭 系	大 袋	600	151,367	480	13,383	300	53,516	4.1 ～ 3.31
		中 袋	300	265,438	240	12,765	150	115,091	
		小 袋	150	126,255	120	5,094	70	28,850	
		特小袋	70	41,736	60	2,945			
	事 業 系	大 袋	1,610	7,658	1,610	544	1,610	1,263	
		小 袋	805	968	805	180	805	170	
	数 量 計		593,422		34,911		198,890		
	金 額		30,541千円						
	委 託 料		取扱金額×11%						

※ 消費税課税届出取扱店については消費税率分を上乗せし執行

※ 1組当たり10枚

5 清掃指導経費

(1) 一般廃棄物管理票制度（マニフェスト）の実施状況

（単位：kg）

区 分	搬 入 先	マニフェスト実施事業所数	搬 入 量
燃 や す ご み	西多摩衛生組合環境センター	581	5,121,550
燃やさないごみ	青梅市リサイクルセンター	25	11,410
せ ん 定 枝		10	88,720

(2) 一般廃棄物収集・運搬業、処分業および浄化槽清掃業の許可状況

許可区分	一般廃棄物 収集・運搬業	一般廃棄物処分業	浄化槽清掃業	合計
件数	44	2	1	47

(3) 事業系持込みごみ調査

西多摩衛生組合において、一般廃棄物収集運搬業者が搬入するごみの中身を調査し、不適正物を搬入した業者、排出した事業所に対し指導を実施した。

6 資源物処理等経費

(1) 資源物持ち去り防止パトロール

「古新聞紙」もしくは「雑誌・雑紙」の回収日に、資源物の持ち去り防止を目的としたパトロールおよびGPS機器を用いた定点監視を行った。

(2) 資源物処理

ア 搬入内訳

(単位：t、台)

区 分	年間量	月平均	搬入先	台数
燃やさないごみ	951.24	79.27	青梅市リサイクルセンター	24,938
容器包装プラスチックごみ	1,545.63	128.80		
粗大ごみ	1,307.46	108.96		
ビン	614.03	51.17		
ペットボトル	481.65	40.14		
小型家電（回収ボックス分）	5.71	0.48		
廃食用油	2.15	0.18		
陶磁器	157.83	13.15		
ガラス	48.98	4.08		
せん定枝	463.02	38.58		
合 計	5,577.70	464.81		
新聞	620.26	51.69	青梅資源リサイクル事業協同組合	7,507
雑誌・雑紙	1,119.48	93.29		
ダンボール・紙パック	780.97	65.08		
繊維類	595.73	49.64		
カ ン	293.87	24.49		
合 計	3,410.31	284.19	合 計	32,445
総 合 計	8,988.01	749.00		

イ 処理

(ア) 破砕処理施設・せん定枝等処理施設運転状況

区 分		年 間	月 平 均
破 砕 処 理 施 設	運 転 日 数 (日)	257	21.42
	運 転 時 間 (時間:分)	875:20	72:57
せん定枝処理施設	運 転 日 数 (日)	122	10.17
	運 転 時 間 (時間:分)	373:12	31:06
電 力 使 用 量 (Kwh)		268,879	22,407

(イ) 内訳

(単位：t)

区 分	年 間 量	月 平 均
有 価 物 等 処 理	4,058.58	338.22
容 器 包 装 リ サ イ ク ル 法 処 理	2,251.61	187.63
可 燃 残 さ	1,816.68	151.39
有 害 物 処 理	91.72	7.64
再 生 品 販 売	59.39	4.95
そ の 他	588.38	49.03
合 計	8,866.36	738.86

(ウ) 有価物等処理内訳

(単位：t)

区 分	年 間 量	月 平 均	処 理
破 砕 磁 性 物 (無 価)	51.75	4.31	青梅市リサイクルセンター
プ レ ス 磁 性 物 (鉄 プ レ ス)	31.35	2.61	
廃 自 転 車 等	25.76	2.15	
ス ト ー ブ ・ 傘 等	166.88	13.91	
ア ル ミ	プ レ ス	13.22	
	ガ ラ	20.96	
回 収 有 価 物 (鉄 屑 ほ か)	173.56	14.46	
生 き ビ ン	50.24	4.19	
綿 布 団	1.14	0.09	
羽 毛 布 団 等	5.95	0.49	
硬 質 プ ラ ス チ ッ ク (無 価)	7.51	0.63	
家 電 製 品 等	12.53	1.04	
小 型 家 電 (無 価)	90.12	7.51	
小 型 家 電 (有 価)	35.42	2.95	
せ ん 定 枝 チ ッ プ (微 粉 砕)	75.92	6.33	
廃 食 用 油	2.15	0.18	
充 電 式 電 池	1.32	0.11	
ア ル ミ カ ン (選 別 回 収 分)	1.15	0.10	

区 分		年 間 量	月 平 均	処 理
新	聞	619.35	51.61	青梅資源リサイクル 事業協同組合
雑 誌	・ 雑 紙	1,118.02	93.17	
段 ボ ー ル	・ 紙 パ ッ ク	779.79	64.98	
織	維 類	593.93	49.49	
カ	ス チ ー ル	110.95	9.25	
	ア ル ミ	167.24	13.94	
合 計		4,156.21	346.35	

※ 空きビン（カレット）、ペットボトル、白色トレイは、容器包装リサイクル法の処理のため含まれない。

ウ 容器包装リサイクル法処理内訳

容器包装リサイクル法にもとづき、分別収集したガラスビン（カレット）・プラスチック製容器包装・白色トレイ・ペットボトルの再商品化業務を公益財団法人日本容器包装リサイクル協会へ委託した。

（単位：t）

区 分		年 間 量	月 平 均	再 生 処 理 事 業 者 名	
カ レ ッ ト	白 色	271.14	22.59	(株)ウィズウェイストジャパン	
	茶 色	153.28	12.77		
	そ の 他 色	120.80	10.07	(株)大原ガラスリサイクル	
プラスチック製容器包装		1,262.82	105.23	(株)エコスファクトリー	
白 色 ト レ イ		2.74	0.23	(株)エフピコ	
ペ ッ ト ボ ト ル		440.83	36.74	上期	遠東石塚グリーンペット(株)
				下期	遠東石塚グリーンペット(株)
合 計		2,251.61	187.63		

(3) 主な委託業務

（単位：千円）

委 託 名 称	内 容	金 額	受 注 者	期 間
維 持 管 理 業 務 および各選別処理	リサイクルセンターの維持管理および粗大ごみ等の選別処理業務	95,738	(有)青梅クリーンリサイクル	4.1～3.31
適 正 処 理 困 難 物 処 理	人工石等の処理業務	601	(有)青梅クリーンリサイクル他	4.22～3.31
青 梅 市 行 政 回 収 資 源 物 選 別 処 理	新聞紙等五品目選別処理	47,422	青梅資源リサイクル事業協同組合	4.1～3.31
不 燃 廃 棄 物 運 搬 資 源 化 処 理 業 務	ガラス・陶磁器類の廃棄物運搬資源化処理業務	7,005	ガラスリソーシング(株)	4.1～3.31
可 燃 残 さ 運 搬 等 業 務	可燃残さ運搬等業務	22,786	(有)青梅クリーンリサイクル	4.1～3.31
容 器 包 装 プ ラ ス チ ッ ク 包 装 圧 縮 梱 包 およびペットボトル 圧 縮 梱 包 等 業 務	容器包装プラスチックごみおよびペットボトルの包装圧縮梱包等業務	29,518		4.1～3.31
せ ん 定 枝 資 源 化 業 務	せん定枝資源化施設運転業務	5,832		4.1～3.31

(単位：千円)

委 託 名 称	内 容	金 額	受 注 者	期 間
容 器 包 装 再 商 品 化 業 務	容器包装プラスチック等の再商品化業務	1,519	(公財)日本容器包装リサイクル協会	4.1～3.31
フ ロ ン ガ ス 処 理	冷風機等のフロンガス処理業務	521	(有)青梅クリーンリサイクル	4.1～3.31
使用済小型家電 (低品位)運搬 資源化処理業務	小型家電(低品位)の運搬資源化処理業務	496	永和鉄鋼(株)	4.1～3.31
硬質プラスチック 運 搬 資 源 化 処 理 業 務	衣装ケース等硬質プラスチックの運搬資源化処理業務	165	(有)青梅クリーンリサイクル	4.1～3.31

7 有害ごみ対策経費

(1) 選別および処理の委託

(単位：千円)

委 託 名 称	内 容	金 額	受 注 者	期 間
有 害 ご み 等 選 別 回 収 業 務	リサイクルセンターへ搬入された乾電池等の有害ごみの選別回収業務	3,212	(有)青梅クリーンリサイクル	4.1～3.31
廃乾電池処理業務	廃乾電池の処理業務	3,584	野 村 興 産 (株)	4.1～3.31
水銀含有廃棄物 (蛍光管等)処 理 業 務	蛍光管の処理業務	703		4.1～3.31
スプレー缶およ びライター運搬 処 理 業 務	スプレー缶およびライターの処理業務	8,674	長 沼 商 事 (株)	4.1～3.31

(2) 搬入量および搬出量

(単位：t)

区 分	前年度繰越量	搬 入 量	搬 出 量	年度末保管量
乾 電 池	0.94	39.63	39.73	0.84
蛍 光 管	0.55	6.71	7.10	0.16
スプレー缶	1.62	41.13	41.71	1.04
ラ イ タ ー	0.31	2.90	3.18	0.03
計	3.42	90.37	91.72	2.07

8 し尿収集経費

(1) し尿くみ取り業務委託

(単位：千円)

区 域	金 額	受 注 者	期 間	備 考
市 内 全 域 (御岳山を除く)	44,220	青梅新興(株)	4.1～3.31	1ヶ月当たり3,350,000円 (消費税込)
御 岳 山	10,912			1日当たり255,240円(消費税抜) し尿管点検環境整備費

(2) し尿くみ取り加入件数

(単位：件)

一 般 占 有 者	特 殊 占 有 者				合 計
	くみ取り式 水洗便所	アパート・寮等	事業所	計	
676	380	2	465	847	1,523

(3) し尿年間収集状況

(単位：件、L)

区 分	年 間	
	件 数	収 集 量
一 般	2,820	340,210
特 殊 (水 洗)	475	125,530
特 殊 (事 業 所)	1,036	293,580
御 岳 山	99	227,570
浄 化 槽 汚 泥	706	2,077,700
合 計	5,136	3,064,590

9 し尿処理経費

(1) 主なし尿処理業務委託

(単位：千円)

区 分	金 額	受 注 者	期 間	備 考
し 尿 処 理	33,458	青 梅 新 興 (株)	4.1～3.31	2,351,000円/月 (税抜) +薬品類実費
脱 水 汚 泥 等 処 分	2,003	よりいコンポスト(株)	4.1～3.31	脱水汚泥処理 よりいコンポスト(株) 1 t 25,000円 (税抜)
	3,651	オリックス資源循環(株)		オリックス資源循環(株) 1 t 43,000円 (税抜) し 渣処理 1 t 43,000円 (税抜)
脱 水 汚 泥 等 運 搬	2,239	青 梅 新 興 (株)	4.1～3.31	1回当たり29,500円 (税抜)

(2) 主な施設管理業務委託

(単位：千円)

名 称	金 額	受 注 者	期 間
し尿処理場施設点検整備業務委託	30,140	カナデビア(株)東京本社	4.1～3.31
し尿処理場受入槽等清掃業務委託	451	青 梅 新 興 (株)	9.2～10.31
し尿処理場受入槽等清掃に伴う 汚泥処分業務委託	224	(株)スリーピングサービス	9.2～10.31
し尿処理場自家用電気工作物保安 管理業務委託	627	富士建物管理(株)青梅支店	4.1～3.31

(3) し尿・浄化槽汚泥処理状況

区 分	青 梅 市	福 生 市	羽 村 市	瑞 穂 町	合 計
し尿投入量(kg)	944,350	64,390	71,600	177,390	1,257,730
し尿投入割合(%)	75.1	5.1	5.7	14.1	100.0
浄化槽汚泥投入量(kg)	2,074,220	5,690	492,960	1,206,970	3,779,840
浄化槽汚泥投入割合(%)	54.9	0.2	13.0	31.9	100.0
脱水汚泥処分量(kg)	89,275	2,087	16,692	40,986	149,040
し 渣 処 分 量 (kg)	587	14	110	269	980

※ 青梅市の処理状況には、下水道事業会計における公設浄化槽を含む。

10 浄化槽清掃料金軽減措置経費

浄化槽清掃料補助金交付状況

(単位：件、千円)

区 分	件 数	金 額
ば っ き 型	19	182
腐 敗 型	0	0
小 型 合 併 型	24	393
合 計	43	575

11 リサイクルセンター管理経費

(1) 主な委託業務

(単位：千円)

委 託 名 称	内 容	金 額	受 注 者	期 間
日 常 清 掃	日常清掃業務	779	(公社)青梅市シルバー人材センター	4.1～3.31
警 備 業 務	建物警備業務	407	セコム(株)	
屋 外 清 掃	屋外清掃業務	416	(有)青梅クリーンリサイクル	
破碎棟および資源棟 総 合 設 備 点 検	破碎処理施設等の総合的な 点検業務	13,042	メタウォーター(株) 営業本部東京営業部	5.7～9.30
コンパクトおよび コンテナ保守点検	機器の保守点検業務	3,245	新明和工業(株) 産機システム事業部 環境システム本部 営業部	5.9～3.31
ご み 搬 送 コンベヤ等清掃	搬送コンベヤ等清掃業務	6,195	(有)青梅クリーンリサイクル	4.1～3.31
トラックスケール 点 検 整 備	トラックスケールの点検整備 等業務	864	(株)ワーク衡業	4.24～9.13
自家用電気工作物 保 安 管 理	自家用電気工作物の保安 管理業務	878	電気保安管理協同組合	4.1～3.31
各集水ピット汚泥引抜 清掃・水質試験および 汚 泥 収 集 運 搬	各集水ピットの汚泥引抜清 掃・水質試験および汚泥の収 集運搬業務	1,163	(株)環境システムサービ ス	5.17～3.31
粗 大 ご み 受 入 コンベヤ清掃	破碎処理施設の粗大ごみ 受入コンベヤ清掃業務	691	(株)菱和実業	5.17～10.31

(2) 主な修繕

(単位：千円)

修 繕 名 称	内 容	金 額	受 注 者	期 間
容 プ ラ 手 選 別 架 台 間 仕 切 修 繕	容プラ手選別ライン架 台に間仕切を作り、エ アコンを設置すること で、作業環境を改善す るための修繕	18,150	井 戸 鉄 建 (株)	4.26～ 8.7
せん 定 枝 破 碎 機 修 繕	従動側歯車が欠損し正 常な動作をしないた め、欠損部品全てを交 換する修繕	10,670	メ タ ウ ォ ー タ ー (株) 東 京 本 部 東 京 営 業 部	4.15～7.19
破 碎 棟 前 植 込 み 撤 去 修 繕	場内の通行車両の安全 を確保するための修繕	9,757	(株) 松 本 造 園 土 木	4.26～7.31
破 碎 物 コ ン ベ ヤ ベ ル ト 交 換 緊 急 修 繕	コンベヤベルトの全体 が中心から断裂したた めベルト全て76mを交 換する緊急修繕	7,040	メ タ ウ ォ ー タ ー (株) 東 京 本 部 東 京 営 業 部	8.5～10.18
場内路面補修修繕	路面劣化により車両通 行に支障をきたすた め、路面を補装する修 繕	6,732	井 戸 鉄 建 (株)	2.4～ 3.14
粗 大 ご み 受 入 コ ン ベ ヤ エ プ ロ ン パ ン 交 換 修 繕	発錆や穴の開いたエプ ロンパンの一部を交換 する修繕	5,357	(株) 菱 和 実 業	6.7～ 10.31

12 御岳山ごみ処理施設管理経費

(1) 委託先

(単位：千円)

受 注 者	金 額	期 間	備 考
御 岳 山 自 治 会	908	4.1～3.31	排出される生ごみを必要に応じ、市が設 置した生ごみ処理機で処理する

(2) 生ごみ処理量

(単位：kg)

1・4号機 (氷川道)	2号機 (神社下)	3号機 (番場前)	計
6,647	5,666	2,760	15,073

13 西多摩衛生組合経費

(単位：円)

区 分	組 合 総 負 担 金	算 出 率	負 担 割 合	算 出 額	前 年 度 繰 越 金	調 整 額	青 梅 市 負 担 金
事 務 費	131,901,000	1/2 均等割	1/4	16,487,625	4,418,872	△240	43,395,000
		1/2 人口割	47.50%	31,326,487			
地 元 補 償 金	羽村市へ 32,000,000	20/100均等割	1/3	2,133,333	△280	720	25,281,000
		80/100人口割	※1 59.33%	15,188,481			
	瑞穂町へ 16,000,000	20/100均等割	1/3	1,066,667			
		80/100人口割	※2 53.84%	6,891,519			
余 熱 利 用 施 設 事 業 費	41,919,000	人 口 割	47.50%	19,911,525	1,842,876	△649	18,068,000
じんかい処理費	1,563,858,000	実 績 投 入	47.64%	745,021,951	16,722,385	△566	728,299,000
公 債 費	145,159,000	人 口 割	47.50%	68,950,525	1,147	622	68,950,000
合 計							883,993,000

※1 羽村市を除いた2市1町での青梅市の人口割合

※2 瑞穂町を除いた3市での青梅市の人口割合

14 東京たま広域資源循環組合経費

(単位：千円)

区 分	組 合 総 負 担 金	算 出 率	負 担 割 合	算 出 額	青 梅 市 負 担 金
管 理 費	438,878	1/4 均等割	1/26	4,219	14,517
		3/4 人口割	※1 3.1282980%	10,298	
事 業 費	谷戸沢処分場事業費 606,077	搬入比率	※2 3.8643806%	23,421	23,421
	二ツ塚処分場事業費 1,662,748	搬入実績比率	※3 3.8754795%	64,440	64,440
	エコセメント事業費				176,937
	施設建設費 41,735	搬入実績比率	※4 3.3413037%	1,395	
	固定費 918,260	1/4 均等割	1/26	8,829	
		3/4 人口割	※1 3.1282980%	21,545	
	変動費（湿灰分） 2,553,037	搬入実績比率	※5 1.2323312%	31,462	
	変動費（乾燥灰分） 751,438	搬入実績比率	※6 11.2689523%	84,679	
	修繕費 （湿灰・乾燥灰共用設備分） 842,488	搬入実績比率	※7 3.3594817%	28,303	
	修繕費 （乾燥灰専用設備分） 5,339	搬入実績比率	※8 13.5703692%	724	
減 容 化 計 画 精 算 額				△478	△478
合 計					278,837

※1 構成市町全体の人口4,147,399人のうち青梅市の人口129,743人

※2 搬入比率（26団体 2,589,600m³、青梅市 100,072m³）

※3 搬入実績比率（26団体 1,178,151m³、青梅市 45,659m³）

※4 搬入実績比率（26団体 2,148,802 t、青梅市 71,798 t）

※5 搬入実績比率（26団体 55,748 t、青梅市 687 t）

※6 搬入実績比率（21団体 14,642 t、青梅市 1,650 t）

※7 搬入実績比率（26団体 1,518,002 t、青梅市 50,997 t）

※8 搬入実績比率（21団体 227,223 t、青梅市 30,835 t）